

平成25年度 市政懇談会

**会場別テーマに関する意見
及びその他意見・要望と回答**

三 次 市

はじめに

平成 25 年7月1日から 25 日にかけて、市内 12 会場で市政懇談会を開催し、延べ 905 人の市民の皆さんに参加していただきました。地域ごとにまちづくりに関する身近なテーマを設けて意見を出し合っていくという懇談形式で、多くの方から建設的なご意見をいただくことができました。

会場でいただいた貴重なご意見は、関係部局等で対応を協議し、今後の市政運営に反映させていただきます。

各会場で出された、主な意見・要望と回答をまとめましたので、ご覧ください。

【問い合わせ先】

〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号

三次市総務部 秘書広報課

電話(0824) 62-6103 /FAX(0824) 62-6223

メールアドレス hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

目 次

十日市会場	P 1～P 6
川地会場	P 7～P 10
吉舎会場	P 11～P 14
三次会場	P 15～P 18
作木会場	P 19～P 23
君田会場	P 24～P 27
三和会場	P 28～P 31
三良坂会場	P 32～P 35
神杉会場	P 36～P 40
布野会場	P 41～P 43
八次会場	P 44～P 51
甲奴会場	P 52～P 55

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【十日市会場】

テーマ

- (1) 親水公園からの散策路の整備 (十日市) (2) 道路の危険防止 (十日市) (3) 出会いの広場へのステージ設置 (十日市)
 (4) 地域資源の有効活用 (酒屋) (5) 交通安全対策 (酒屋) (6) 消防格納庫の移転整備及びサイレンの吹鳴方法の改善 (酒屋)

平成25年7月1日(月) 会場名 十日市コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>① 議会の委員会や、労働組合との交渉等が適正に行われているかチェックするため、住民の代表数名がオブザーバーとして同席し、議事録に署名するようにはどうか。</p>	<p>市民の声を市政に取り入れることは重要なことだと考え、その一環として市政懇談会も開催しています。</p> <p>全員協議会や常任委員会、本会議等は傍聴可能です。議会の公聴の形は議会で決定されるものと考えています。</p> <p>また、行政が開催する審議会等は傍聴が可能ですが、プライバシーに関する問題もあるため、すべての情報を公開することはできません。</p>
<p>② 中国横断自動車道尾道松江線開通に関する三次市の具体的な姿勢が分かりづらい。三次～松江間開通後は三次市で開催するスポーツ大会に松江市からの参加者も見られるようになったので、この状況をもっと活用してほしい。三次市には立派なスポーツ施設があるので、長寿村を合宿施設として利用する等既存の施設と状況を有効に活用して特色を出してほしい。</p>	<p>平成24・25年度は島根県・鳥取県への三次市のPRを強化しており、すでに3月から山陰のテレビ局のCMや、新聞等での告知を進めています。また、新しく作成したパンフレットを島根県内のガソリンスタンドで配布する取組や、そのほか、観光公式サイトによる観光情報の一元化、フェイスブック等を利用した旬な情報の発信なども行っています。</p> <p>6月からは、観光やスポーツ合宿等で三次を訪れた方に、条件を満たせば1,000円分の割引が受けられる「三次市観光宿泊・スポーツ合宿助成事業」を展開しています。「みよしあそびの王国(みよし運動公園 憩いの広場)」の整備も進めており、今年4、5月の酒屋地区の観光施設等は、来場者が約17%増加しています。</p>
<p>③ 学校でのスポーツ活動は指導教員の影響が大きい。三次にはジュニアユースクラブ等が少ないため、子どもたちは学校のクラブ活動でスポーツをしているが、自由学区制を利用して優秀な指導教員がいる学校を選んでも、在学中に指導教員が他校へ異動になってしまうという事例がある。生徒のためにも指導者</p>	<p>スポーツ等の指導者である教員が、異動によってほかの市町の学校へ転任となることは非常に残念なことだと思っておりますが、教師のキャリアや経験を考えると、スポーツや芸術といった専門性が問われる分野の教師を一つの学校に固定することは困難です。スポーツの指導者については地域の皆さんと学校長とで協力し、支援していただきたいと考えています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【十日市会場】

テーマ

- (1) 親水公園からの散策路の整備 (十日市) (2) 道路の危険防止 (十日市) (3) 出合いの広場へのステージ設置 (十日市)
 (4) 地域資源の有効活用 (酒屋) (5) 交通安全対策 (酒屋) (6) 消防格納庫の移転整備及びサイレンの吹鳴方法の改善 (酒屋)

平成25年7月1日(月) 会場名 十日市コミュニティセンター

意見・要望	回答
<p>である教職員のキャリアや熱意を活かすためにも、スポーツや芸術分野の専門性を配慮した教員配置をお願いしたい。</p>	
<p>④ 三次市福祉保健センター裏の土手は、車の通行量が多く歩道がないため危険なので、親水公園からの散策路を整備してほしい。三次市三川合流部周辺河川環境整備計画で、散策路の整備新設があがっているが、計画の進捗状況はどのようになっているのか。 あわせて土手から散策路に降りる階段は、安全性も考えて1.5m程度の幅でお願いしたい。</p>	<p>三川合流地域は、水辺の学校の指定を受けて事業展開しています。国土交通省によると、今年度は親水公園から引き続いて堤防敷の幅2mの箇所、願橋の下から熊野橋付近までの延長を、渇水期・増水期を避けた11月から来年2月頃を目途に整備する予定と伺っています。 また、ご指摘の階段の幅や降り口は、傾斜がきついため、どの程度ハード部分として検討していただくかという問題はあります。</p>
<p>⑤ 旧下原国道には深い側溝がたくさんあり、大型トラックも通るため、通学路や生活道として使用するには危険な状態である。危険防止のために側溝にふたを設置してほしい。</p>	<p>本通りの下原本線について、踏切から西三次へ向かっては、以前下水道の工事の際に一緒に埋めて舗装し、ふたがけまでさせていただきました。一体的に各部署が連携をとって行えば、工事も一度に済むので、その点も含めて、時期や事業の調整をしていきたいと思えます。また、ご指摘の危険箇所については、至急現地を確認させていただきます。</p>
<p>⑥ 三次市の都市公園である出合いの広場では、きんさい軽トラ市や、各種イベントが定期的開催され、主催者は参加者を増やすために工夫を凝らしている。利用者を増やし、三次市の中心市街地である十日市地区をさらに活性化させるためにも、広場へのステージ設置をお願いしたい。</p>	<p>十日市地区においては、まちづくり基幹プロジェクトとして三次駅周辺整備を現在進めているため、同時期に近隣施設の整備としてステージ設置を行うことは困難です。また、広場に固定ステージを設置するとかえってイベント開催や多目的な利用に不便になる場合もありますので、仮設の可能性を含めて今後の課題とさせていただきます。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【十日市会場】

テーマ

- (1) 親水公園からの散策路の整備 (十日市) (2) 道路の危険防止 (十日市) (3) 出合いの広場へのステージ設置 (十日市)
 (4) 地域資源の有効活用 (酒屋) (5) 交通安全対策 (酒屋) (6) 消防格納庫の移転整備及びサイレンの吹鳴方法の改善 (酒屋)

平成25年7月1日(月) 会場名 十日市コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>⑦ 三次駅前の、日出郵便局付近の歩道及び車道の補修をお願いしたい。特に道路両側の凹凸が年々悪化し、高齢者が危険を感じている。また、車道にも穴が開いており危険な状態である。</p>	<p>ご指摘の箇所は、広島県の管理道路ではありますが、現地を確認して、安全な通行ができるよう広島県と協議していきます。</p>
<p>⑧ 中国横断自動車道尾道松江線開通を活かすプランを実施するにあたり、酒屋地区の資源を有効活用していただきたい。三次市には地質学上非常に重要な地層がたくさんある。広島みよしワイナリーの西側や、松尾徳市の褶曲には、火打坂の化石帯があるが、現在は土砂が堆積し草木に覆われている。これを整備して、観光資源としても、児童・生徒の学習資料としても活用してほしい。</p>	<p>現在、県の天然記念物として指定されているものは、酒屋地区には3か所あり、ご指摘のとおり十分な整備ができていません。案内看板等については、文化財パトロールをして少しずつ修復や設置をしているところですので、今後も努力していきます。</p> <p>また、学校での地域教材使用については、市内全域について、小中一貫教育の中で地域の教材をしっかりと活用しようと、各学校現場で取り組んでいます。</p>
<p>⑨ 酒屋の憩いの森を含めた松尾徳市地区の農地の有効活用をお願いしたい。</p> <p>森林や遊休地を利用して農を学び食を育てるため、農産物の栽培・加工施設やピザ窯、ハーブ、草木染め、炭焼き体験の場の提供や、周遊路を整備して森林セラピーやウォーキング等心身の健康づくりの場を提供してはどうか。三次ならではの農林業体験や滞在型プランの推進をお願いしたい。</p>	<p>憩いの森整備については、平成23年度から散策路、駐車場、作業道の整備や、間伐、除伐を実施しているところです。本年度も残っている部分の整備を進め、東屋や木製ベンチ等の設置も検討していきます。こういったハード面を充実させることによって、様々な林業体験や、山の日に開催されるイベントのような体験講習、農林業体験を進めていきます。滞在型の体験としては、みよし田舎ツーリズム協議会の活動支援等を検討していきたいと考えています。また、遊休地や耕作放棄地の利用については、地域の皆さんと農業委員を先頭に、利活用策を考えていきたいと思っております。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【十日市会場】

テーマ

- (1) 親水公園からの散策路の整備 (十日市) (2) 道路の危険防止 (十日市) (3) 出会いの広場へのステージ設置 (十日市)
 (4) 地域資源の有効活用 (酒屋) (5) 交通安全対策 (酒屋) (6) 消防格納庫の移転整備及びサイレンの吹鳴方法の改善 (酒屋)

平成25年7月1日(月) 会場名 十日市コミュニティセンター

意見・要望	回答
<p>⑩ 酒屋地区は公共・民間施設が集積されているため交通量は増加の一途をたどっているが、道路状況は十分ではない。昨年の三次警察署管内の交通事故多発地域10か所の内、酒屋地区が2か所も占めている。国道375号や市道西酒屋仁賀線の歩道整備など、子どもたちの安全な登下校のためにも早急に整備をお願いしたい。</p>	<p>一気に歩道の整備を行うということは難しい面がありますが、子どもの通学路の安全性については、一番大事なことであり、住民自治組織の皆さんとも十分協議させていただきながら、どのような形で早く実現できるか模索していきたいと思えます。</p>
<p>⑪ 酒屋分団第5部の消防格納庫は団員の詰所がなく、道路からの出入りが非常に不便で団員の安全確保に課題があるため、年末警戒や出初め式、訓練時は、酒屋コミュニティセンターを拠点として活動している。消防団員の迅速的確な消防防災活動の実施のためにも、格納庫を酒屋コミュニティセンター敷地内に移転してほしい。</p>	<p>現在、市内全体で老朽化した消防格納庫や詰所をあわせて、700万円程度予算措置をして、年に1か所順次改修しています。どの格納庫等から修理に入るかは、消防団長、各方面隊長である程度順位づけをしていただいて、市へ情報提供していただいている状況です。すぐにといいわけにはいきませんが、今回いただいたご意見も消防団へお知らせして、順次対応していきたいと思えます。</p>
<p>⑫ 下本谷交差点付近に設置されているサイレンは、近所の高齢の方が消防署の要請によって手動でサイレン吹鳴をしているが、不在時に火災発生する場合もあるため、精神的負担が大きい。N T T回線か無線放送を利用し、緊急防災力強化事業の一環として消防署や市役所から直接遠隔操作でサイレン吹鳴ができるようにしてほしい。</p>	<p>サイレンは旧三次地区には19か所あり、そのうち4か所は消防署が直接所管していますが、残りについては地域の方がボランティアに近い形で吹鳴をしてくださっています。</p> <p>これから3年をかけて音声告知放送を市内全域に広げていくところですが、多くの要望があれば、屋外のスピーカーに線をつなげて有線操作できるようにするという事も検討していきたいと考えています。</p> <p>また、サイレンのほかにも、屋外放送や街宣車での周知、現在整備を進めている携帯電話のエリアメール等様々な手段で、皆さんに情報を伝えていきたいと考</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【十日市会場】

テーマ

- (1) 親水公園からの散策路の整備 (十日市) (2) 道路の危険防止 (十日市) (3) 出会いの広場へのステージ設置 (十日市)
 (4) 地域資源の有効活用 (酒屋) (5) 交通安全対策 (酒屋) (6) 消防格納庫の移転整備及びサイレンの吹鳴方法の改善 (酒屋)

平成25年7月1日(月) 会場名 十日市コミュニティセンター

意見・要望	回答
	えています。
<p>⑬ 新しくできる農業交流連携拠点施設に、道の駅的な要素も取り入れてほしいと考えているが、だれでも出店できるのか、それとも何か組合に入っていないと出店できない構想になっているのか。</p>	<p>農業交流連携拠点施設は、農産物だけを扱うのではなく、農・商・工全体で、オール三次として取り組みたいと考えています。組合だけでなく、法人や商店、いろいろな方にご協力をお願いします。</p>
<p>⑭ 昭和47年の水害のような大きな水害が起こった場合、下水設備はどれくらいで復旧すると見込んでいるのか。また、避難所に、簡易トイレ等はすぐに使える状態で整備されているのか。</p>	<p>まず、現在ではダムや河川の土手、堤の整備も進め、昭和47年と同規模程度の災害であれば大きな被害は起こらないと見込まれます。ただし、近年はゲリラ豪雨等予想のできない災害も起こりうるため、そういった事態を想定した対応も必要だと考えています。</p> <p>当面は、市内全域ですべての水洗トイレが使用不可能になる想定はしていませんので、備蓄倉庫に500程度のペーパー式の使い捨てトイレを用意し、必要な地域にすぐに配置する予定です。</p>
<p>⑮ 市内各団体がそれぞれの活動計画のもとでゴミ拾いや草取り、パトロール等を行っている。最近では地元の企業や大型店の従業員も奉仕活動を展開しており、市内の美化について成果があがっているが、親水公園や下原グラウンド、出会いの広場等の草地に放置される飼い犬のふんが問題になっている。市では環境条例やポイ捨て等禁止条例等制定しているが、違反者には違反切符を切る等、何かもっと防止策になるような対応をお</p>	<p>皆さんが環境美化活動に協力してくださっていることに感謝いたします。</p> <p>犬のふんについては、市としては、注意喚起を促す看板の掲示といったことしか対応できていません。音声告知放送等を使用した啓発にも取り組んでいきたいと考えています。もし、犬のふんを放置する飼い主の特定ができれば、環境政策課へご連絡いただきたいと思います。また、あまりにも悪質な場合は、警察の協力もお願いしながら対応していきたいと考えています。</p> <p>防止策となるような条例等の制定までは、すぐには回答できませんが、今後検</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【十日市会場】

テーマ

- (1) 親水公園からの散策路の整備 (十日市) (2) 道路の危険防止 (十日市) (3) 出会いの広場へのステージ設置 (十日市)
 (4) 地域資源の有効活用 (酒屋) (5) 交通安全対策 (酒屋) (6) 消防格納庫の移転整備及びサイレンの吹鳴方法の改善 (酒屋)

平成25年7月1日(月) 会場名 十日市コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>願いたい。</p>	<p>討していきたいと思います。</p>
<p>⑩ 市では、市道の草刈りを業者に委託されているが、ひと月前に地元の人が草を刈った場所を業者がまた草刈りをしていた。きちんと調整していただきたい。</p>	<p>すぐに状況を確認し、今後はそのようなことがないように調整します。</p>
<p>⑪ 今の文化会館のホールの客席は前の観客の頭が邪魔になって舞台が見えにくい。新しく建設中の市民ホールの客席イメージ図を見ると、文化会館のホールと同じように客席の配置が互い違いでなく、一直線になっている。郵便貯金ホール等を参照して椅子をずらして配置してはどうか。</p>	<p>市民ホールの椅子は、今の文化会館の椅子より10センチほど幅が広く、奥行きもゆったりととっています。また、椅子の配置についても、ご指摘のとおりまっすぐではなくずらして配置するよう設計しています。また、市民ホールは3階席まで設けており、角度を取って舞台を見ることが出来るため、見やすさは改善されると思います。いろいろな工夫をしながら親しんでいただけるホールにしたいと思いますので、よろしく申し上げます。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【川地会場】

テーマ

(1) 安心・安全な環境の確保 (2) 防災対策

平成25年7月2日(火) 会場名 川地コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>① 市役所が縦割り行政になっている。事案によっては関係部署間で横の連携をとるといった対応もできるはず。どのように指導しているのか伺う。</p>	<p>職員が現場で市民の皆さんの声を聴き、それを持ち帰って職場の中で話をする。それを課長、部長まで上げていくというように、現場の課題を組織の課題に変えていくことが、本当に市民の皆さんのお役に立てるような解決策につながると思っています。</p> <p>昨年度から、まずは現場の責任者である管理職が職員の話聴き、一緒になって考える姿勢を持つことで、市民の皆さんの声が市長まで届くという組織改革に取り組んでいるところです。また、月2回行っている市長をはじめ市の幹部による部長会議の中でも、ご指摘のようなことも全員で協議し、組織の改革に努めていきます。</p>
<p>② 市民タクシーの利用に制約があり利用できない場合が多いので、現実に則した運用への改善をお願いしたい。</p>	<p>これまでの条件であった乗車距離4kmについては、地域公共交通会議会長の津森副市長、地域振興部長のほうで検討します。巡回バスにするかどうかについては、住んでいらっしゃる方に一日でも長くその地に住んでもらいたいので、住民自治組織の皆さんにも真剣に考えてもらいたいと思っています。</p>
<p>③ 保育所規模適正化について、検討委員会で保育所の現地視察を行う際は、該当の地域・保育所のことをよく知っている地域委員を立ち合わせるなどし、現地の声、地域を十分にくみ上げてほしい。</p>	<p>保育所の適正規模についての基準は定めましたが、最終的には地域の皆さんとの合意がない限り、行政が強引に決定するようなことはしません。地域の住民自治組織の皆さんや保護者会の皆さんを含めて、十分に話し合っていきます。</p>
<p>④ 大雨あるいは洪水警報が出て、小学校が休校時、保護者が不在となる家庭の子どもたちを受け入れる放課後クラブなどの開設を検討していただきたい。</p>	<p>警報が出て学校自体が休校になった場合は、教室とか児童クラブがないので、子ども教室、放課後児童クラブで引き受けますとは言えません。本当に休校になった場合、災害になった場合、学校が避難場所ですので、どういう形で子どもたちを預かっていくのか、また地域がどう係わっていただけるのか、誰もが納得する方法の検討</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【川地会場】

テーマ

(1) 安心・安全な環境の確保 (2) 防災対策

平成25年7月2日(火) 会場名 川地コミュニティセンター

意見・要望	回答
	<p>を丁寧にしていくべきだと思っています。</p>
<p>⑤ 重点ビジョンとして工業団地や農村交流施設を作っても、問題は存続できるかどうかである。一年を通して暑い時期、寒い時期も集客できるのは大型ショッピングモールである。庄原市と一緒に誘致を考えるなど、大きな戦略が必要ではないか。</p>	<p>ショッピングモールやアウトレット等の大型集客施設の誘致を考えると、先方の営業戦略がどうかということがあって立地するかどうかに関わり、将来的に存続可能かどうか判断し、彼らが決めると思います。</p> <p>一方、外部からの出店の中で地場の商店街が衰退してきている事実もあり、さらに大きい商業施設が来ると新たな問題が出てきます。企業誘致は新たな雇用の確保という点から真剣に進めていきます。</p>
<p>⑥ 瀬谷排水機場の管理運営について、緊急時の連絡体制、行政側の担当者の連絡先等及び江の川水位と排水機場の初期作動の関係を説明していただきたい。</p>	<p>市では、注意報が出た段階で危機管理課へ職員3人を待機させ情報収集等を行い、警報の段階で、部局長が集合し対策を行います。</p> <p>災害の大きさに応じて災害対策本部を設置し、消防団、消防署、警察、県、国等の関係機関が集合し、それぞれの指揮命令系統の中で情報を共有し指示を出していきます。</p> <p>江の川の水位と初動の体制について、瀬谷地区の場合は、栗屋水位観測所を基準点とし、水防団の待機水位4.5mを超えた時点で瀬谷排水機場へ4人の操作員を待機させます。氾濫注意水位5.6mを目安に、内水位と外水位の状況を操作員が判断してポンプを稼働します。</p>
<p>⑦ 上志和地の排水機が平成22年の災害時に稼働不能であった。非常時に正常に稼働するのか不安を抱いているので、点検とその回数、排水機の能力、耐用年数、排水機稼働の判断基準について具体的に説明していただきたい。</p>	<p>職員が年9回点検を実施しています。その状況に応じて専門業者を呼んでさらに点検・検査を受けています。</p> <p>排水機の能力については、1号ポンプは毎分70トン、2号ポンプは毎分200トン、合計で毎分270トンの排水能力があります。さらに、緊急時には国土交通省所</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【川地会場】

テーマ

(1) 安心・安全な環境の確保 (2) 防災対策

平成25年7月2日(火) 会場名 川地コミュニティセンター

意見・要望	回 答
	<p>有の排水ポンプ車に動員をかける体制になっています。</p> <p>排水機を稼働させる判断については、江の川の粟屋水位観測所を基準点として、水防団の待機水位 4.5mを超えた時点での操作員の待機、さらに氾濫注意水位の 5.6m、これを目安に内水位と外水位の状況を判断して、ポンプの稼働を行います。</p>
<p>⑧ 秋町の下条地区に設置してある排水ポンプについて、非常時に稼働してくれるのか。開始手順のマニュアルを作っていただきたい。また排水機を稼働させる判断基準、管理者名と連絡場所、排水機稼働開始の決まりごとについて具体的に説明していただきたい。</p>	<p>排水ポンプは、内水位が 70 cmに達した時点で稼働することが可能になります。</p> <p>市の方で統一して指示命令を出していきますので、危機管理課へ連絡してください。</p> <p>排水機稼働の決まりごとについては、国土交通省が管轄する秋町の排水樋門の樋門警戒水位が 3.9mに達した時点で操作員が出動、待機する体制になっています。水替え作業連絡班員も出動して待機しています。外水位が上昇して樋門を操作することが予測される場合は、水替え作業をしている業者が対応します。説明が足りない部分につきましては、危機管理課へ問い合わせください。</p>
<p>⑨ 川地小学校下にカーブミラーを近々設置していただけることになったと聞き心待ちにしている。</p> <p>県道 37 号線の川地中学校の下約 200mは、樹木が茂り陰地になっているため、冬場は道路が凍結・圧雪し車の横転、転落、歩道への乗り上げ等事故が起きている。小・中学校の通学路のため、安全対策を要望する。</p>	<p>カーブミラー設置の件については、土地所有者の方の了解が得られれば、今年度の交通安全施設の関係予算で対応させていただきたいと思っています。</p> <p>川地中学校下の立木については、民地のため所有者に切って頂くのが基本ですが、道路管理上の安全を考慮したとき、所有者の方が切るのが難しいという状況においては、道路管理者が所有者の了解を得て切ることができます。県が道路管理者となりますので、県へ話をします。</p> <p>安全対策については、構造上ガードレールの設置ができるかどうか、県へ話をします。凍結事故の抑制看板については、県と市と、必要であれば警察も含めて地元自治会の方と一緒に現地で話をし、最善策を出していきたいと思っております。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【川地会場】

テーマ

(1) 安心・安全な環境の確保 (2) 防災対策

平成25年7月2日(火) 会場名 川地コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>⑩ 県道 37 号線の落合橋西詰の三差路は、広島方向から志和地駅方面への右折時、対向車両が見えないことと、追突される危険性が高いので、カーブミラーや表示板、センターライン、右折レーン、速度制限表示、信号等の設置で事故防止策を要望する。また、落合橋東詰の三差路についても道路が大きく曲がっているため対向車の確認が難しく危険な状態なので、事故防止策を講じてほしい。</p>	<p>ご指摘の路線は広島三次線ということで県管理の主要地方道です。道路管理者である広島県と三次市、そしてご提案のいくつかの例は道路管理者が対応するものと、公安委員会の規制がかかって、警察、公安が対応するものと分かれています。日程調整を市がしますので、広島県、三次市、三次警察署、地元の皆さんと現地で知恵を出して検討していきたいと思います。</p>
<p>⑪ 防災対策で無免許でも使える無線を購入したが、出力が弱いため実際災害が発生したときは遠くまで使えない。市の予算で本体もしくは中継器を購入してほしい。</p>	<p>今年度、市では、消防団に対して各方面隊に搭載する無線機を1台と移動式を7台整備することとしています。</p> <p>これから3年間で行う緊急地域防災力強化事業の中で、自主防災組織へ補助金として出しますのでご活用ください。</p> <p>現在、川地地域の補助金額とすれば40万円余り、青河地域では30万円余りになりますので、有効に活用していただければと思っています。</p>
<p>⑫ 片山地区の立木の伐採、河川の堤防の事業について、地域の皆の意見を十分に汲み上げ、皆が納得するような事業にしてほしい。</p>	<p>事業を進める以上は、地域の皆さんが納得し、事業をして本当に良かったと思っただけのよう、国土交通省との繋ぎもしながら進めていきたいと思っています。</p>
<p>⑬ 地域集会所について、建物は年々劣化し修理の必要も出てくる中で、地域住民だけでは補修ができない。地域集会所整備事業については、ぜひ今後も継続してほしい。</p>	<p>現在の財政状況では、補助金をどんどん増やせる状況ではないので、地域の皆さんの声を聞かせていただきながら、必要な補助金は残していきたいと考えています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【吉舎会場】

テーマ

(1) 地域資源を活かしたまちづくり

平成25年7月4日(木) 会場名 吉舎生涯学習センター

意見・要望	回 答
<p>① 橋や遊具などコンクリートの寿命問題について、それらを維持管理していくうえで多くの補修費用がかかる。 時期や金額など計画を示して、それらを踏まえた財政の健全化を検討してほしい。</p>	<p>市管理の橋梁は1,281あり、その内平成24年度までに649の橋梁の定期点検を実施しました。平成23年度には三次市橋梁長寿命化計画を策定し、15m以上の橋梁については計画的に修繕を実施しています。 吉舎町においては、巴橋の橋台の補修、毘沙門橋の高欄の改修工事を行う予定にしています。</p>
<p>② ケーブルテレビの音声告知放送を3年計画で市内全域に拡大していくということだが、地デジ(地上デジタル放送)への移行の時に投資し、また今回ケーブルテレビに加入することになれば、二重の投資になる。現在ケーブルテレビに入っていない人への対応をどのように考えているのか伺う。 ケーブルテレビの市全体と吉舎町での加入状況はどうなっているか。</p>	<p>防災無線の老朽化により音声告知放送を全市へ3年計画で広げていくものです。詳細につきましては、説明会を設け説明をしていきます。ケーブルテレビに加入できない場合は、音声告知放送のみの加入ができるようにしていく予定です。 また、どうしてもケーブルテレビに加入できない方への補完としては、防災情報をメールでお届けする方法を予定しています。 ケーブルテレビの加入率は、市全体が約60%、吉舎町は約71%となっています。</p>
<p>③ 森林整備計画の具体的な実施方法や優先順位、場所等考え方を聞きたい。</p>	<p>森林問題は、長年にわたる価格低迷と海外産木材の輸入等により極めて困難な状況にありますが、海外産価格の上昇や再生エネルギーとしての木への注目が高まるなど施策の展開が可能になります。</p>
<p>④ 課税に納得がいらず職員に修正等対応を依頼したが、対応してもらえなかった。また、収納についても納得がいかないので未納となったが、対応した職員は約束を守らなかった。</p>	<p>行政不信により未納となった案件ですが、今後は丁寧な対応を行い、市民の方と職員の信頼関係を築くよう指導していきます。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【吉舎会場】

テーマ

(1) 地域資源を活かしたまちづくり

平成25年7月4日(木) 会場名 吉舎生涯学習センター

意見・要望	回 答
⑤ 入札参加資格申請の制度について、広島県は毎月だが三次市は2年に1回となっており、中途申請・登録は認められない。あらかじめ文書で業者へ知らせてほしい。	行政からの通知については、持ち帰り検討させていただきます。
⑥ 巴橋・毘沙門橋の耐震検査は行ったのか。	点検マニュアルに従って橋梁の点検をしています。その診断により補修か改築かを判断します。巴橋・毘沙門橋については補修で対応することとしています。
⑦ 資料の中で長寿村の効果が数字で出ているが、1億2,000万円の市の負担はどう考えるのか。	7,000万円の負債のうち2,000万円は公社が先に支払い、残りの5,193万円については、三次市が整備しなければならなかった事業であるということから、和解案に基づき市が支払って債務を解消したものです。その他家賃は現在訴訟中で水道料金については、既に判決済です。
⑧ 市民ホールの不落は東日本大震災で資材や人件費が上がったためということだ、3年前に起きたことが今の予算へ反映されていないのは積算が全くできていないということではないのか。	市民ホールの不落の関係は、東日本大震災から3年経過していますが、労務単価が前年比15%値上がりし、資材費についても急激な値上がりを見せているということで国土交通省からも連絡があったところです。
⑨ 下水道料の請求漏れに発端し、職員の事務的ミスが多い。職員の処分はないのか。	市役所の事務的ミスについて、皆さんに大変なご迷惑をおかけしています。電算システムを単独型から「クラウド*」へ全面的に移行しているところであり、コストダウンはあるもののシステム移行に大変苦慮しています。 また、農業集落排水等の問題については、合併の時にできていなかったことを今解決へ向けさかのぼって整理をしているところです。

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【吉舎会場】

テーマ

(1) 地域資源を活かしたまちづくり

平成25年7月4日(木) 会場名 吉舎生涯学習センター

意見・要望	回 答
<p>*クラウドとは？ 自治体がサーバー機器を保有せず、外部施設に構築されたシステムを、ネットワークを経由して利用する形態。管理コストの低減が期待できる。</p>	<p>職員の処分については、法的な部分は分限懲戒委員会の中で審議し懲戒処分を行っています。事務的な部分は、国や県、他の自治体の例も参考に行っています。また、個別の職員指導や全体研修など再発防止のため徹底して行っています。</p>
<p>⑩ 尾道松江線の工事が進んでいるが、矢井地区ではPHが非常に高い水が漏れ出しているという問題が起こった。矢井地区の多くは井戸水であるが、飲料水にはならないのではないかと思う。また、フッ素の多い地域や渇水期には水が出ない地域がある。安心して生活ができる地域になるよう対応をお願いしたい。</p>	<p>矢井地区の飲料水については、切実で重要な問題であると認識しています。尾道松江線の関係では、国土交通省から、地元の皆さんと一緒に我々も、データの支障はないという報告を受けています。今後も問題意識を持って、どのような形や方法がとれるか十分に検討していきます。</p>
<p>⑪ 森林問題、尾道松江線の活用、まちの活性化などについては、三次市だけでなく市の垣根を取り外して意見を出し合えば、いい知恵が出て、より夢がある形になるのではないか。</p>	<p>森林面のみならず、観光面でも地域間競争に立ち向かっていくには大変厳しい状況です。広域の中で観光戦略を打っていくことは大切なことで、経済同友会、観光協会と庄原市、三次市官民一体の観光ネットワークを立ち上げて、現在、進めているところです。</p>
<p>⑫ 吉舎町には豊かな自然や伝統文化が豊富にある。しかし、環境保護や伝統の継承など担い手について不安や問題もある。他の地区との比較でなく、その地域の環境資源なりそのもの自体の良さを認識し、その地域で暮らすことに自信を持ってアピー</p>	<p>吉舎町には伝統行事や人材育成など素晴らしい人づくりの伝統があります。まさに地域力だと思います。行政がどのようにサポートできるか、市の支援策が地域の思いと合致するか、行政も真剣に考えていきますので、住民自治組織としても真剣にとらえながら考えていただきたいと思います。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【吉舎会場】

テーマ

(1) 地域資源を活かしたまちづくり

平成25年7月4日(木) 会場名 吉舎生涯学習センター

意見・要望	回 答
<p>ルするような意識啓発や、自信のもてる地域づくりの指標など何か適切な考えはないか。この点について市の対応を聞きたい。</p>	
<p>⑬ とみしの里など宿泊施設の有効的な利用のための整備, 改善が早急に必要ではないか。</p>	<p>とみしの里をどう生かすのか, 何が足りないのか, 地域で考えて打ち出してください。それに対して行政は実現に向け努力していきます。</p>
<p>⑭ 八幡小学校, 安田小学校とも児童数の減少の中, 学校施設の管理, 特にグラウンドの草刈り等には大変苦慮している。校務員の派遣の検討をお願いしたい。</p>	<p>保護者や地域の方, 学校の先生方が環境整備に努力していただいていることにお礼を申し上げます。校務員の派遣については, 検討させていただきます。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三次会場】

テーマ

(1) 「三次地区のまちづくりを考える会」の活動と計画の今後

平成25年7月8日（月） 会場名 三次コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>① 子どもの安全という面から、国道 375 号沿いで車椅子が通れるくらいまでの歩道の拡張を以前から要望しているが、現在はどうかっているのか。</p>	<p>歩道の中の電柱の撤去、コンクリートぶたの手がかりへのふた等、県と市が協力して行ってきましたが、その後は進展していません。6月14日の県との事業執行連絡調整会議の中で県へ要望し、県も現場をみて少しずつできるところと一緒に考えていくという回答をいただきました。非常に時間がかかって申し訳ありません。いろいろな面でご不満があるかと思いますが、市としても謙虚に受け止めさせていただき、常に要望活動は行っていききたいと思います。</p> <p>教育委員会としても、子どもたちの安全、安心の確保のため、平成23～24年度に通学路の安全点検を実施し、平成25年度までに231か所のうち105か所を改善し、残りの箇所につきましても今後、改善していきます。</p>
<p>② 課題が発生した時、対応をお願いする行政（市役所）と自治連合会の関係についてお聞きしたい。</p>	<p>住民自治組織は、お互いに助け合いをする自治的な組織であり、生活の中で様々な課題が出てきた時に、地域として大きな一つの課題である部分については住民自治組織の皆さんが先頭に立って行政に提起していただき、その中で行政の果たす役割も出てくると思います。その時は、一緒になって一つひとつ課題を乗り越え、解決の方向性を見出していく、そういった関係であると思っています。</p> <p>一方、これまでも行政へ様々な課題を提起していただくとき、住民自治組織を通さないと一切受け付けられないということはなく、市民の皆さんが直接行政へ言われた場合も、きちんと受け止めさせていただいています。</p>
<p>③ 議員の懇談会の時、政策提言型の議会を行うという話をされ賛成はしたが、平成24年度は実施したのか。</p>	<p>基本的には議会報告会の中で取組について説明されると思います。</p> <p>議会では、行財政改革調査特別委員会、三次市新庁舎建設調査特別委員会、議会改革推進特別委員会等を設置され、その中で議会としての取組方を政策提言し行政側へも意見を述べられ、それを市として行政へ反映していくという形をとらせていただいています。また、議会の一般質問の中でもいろいろなご意見をいただ</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三次会場】

テーマ

(1)「三次地区のまちづくりを考える会」の活動と計画の今後

平成25年7月8日（月） 会場名 三次コミュニティセンター

意見・要望	回 答
	き、市政へ反映させていただいています。
④ 財政状況を見る中で、行財政改革の具体的な取組について説明してほしい。	平成25年度では、総務関係の事務の民間委託により1,200万円、地籍調査事務の民間委託により1,632万円、給食調理業務の民間委託により478万5,000円の削減効果を見込んでいます。また、平成25年度当初予算には、内部管理経費の削減により1億6,000万円、人件費の抑制により2億2,000万円、補助金の削減により2,700万円と、4億円以上が行財政改革の効果として反映されています。
⑤ 職員の削減が行政サービスの低下につながるのではないかと懸念する。特に、システムの変更時に、人員削減によりチェック体制が行き届かずミスが生じることがあるのではないかと懸念する。職員の士気の低下にもつながらないよう、また、まちの隅々まで目が行き届くよう、人員削減には十分な考慮をお願いしたい。 *クラウドとは？ 自治体がサーバー機器を保有せず、外部施設に構築されたシステムを、ネットワークを経由して利用する形態。管理コストの低減が期待できる。	人口5万7,000人の三次市において、職員の適正規模が何人か、市として目標をもっておく必要があります。今年度は37人の退職者に対して6人を採用しましたので、31人の削減となりましたが、削減の限界に近づいているのは事実であると考えています。 今年の1月から、県内では2番目に、これまでの自庁型電算システムから「クラウド*」方式の電算システムに移行しました。これにより、近い将来何千万円という行政コストの削減につなげていくことも可能になります。先般、このプログラムの不具合により、市民の皆さんに大変ご迷惑をおかけしましたが、組織的なチェック体制を構築することで、事務改善を進めていきます。
⑥ 河内小学校をはじめ、他の小・中学校でも、夜間教職員が教育委員会に提出する書類の事務処理に追われ、子どもたちと触れ合える時間が減っているのではないかと懸念する。	在校時間については、特別な事情がある場合を除いて、健康上の問題と安全上の問題から、夜10時以降は学校には残らないように指導しています。在校時間の把握については、警備会社から報告される施錠状況のデータを校長に提供してい

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三次会場】

テーマ

(1)「三次地区のまちづくりを考える会」の活動と計画の今後

平成25年7月8日（月） 会場名 三次コミュニティセンター

意見・要望	回 答
	<p>ます。 また、事務の簡素化にも努力をしていきます。</p>
<p>⑦ 十日市や三次のグラウンドの方にある堤防の歩道には柵や 休むところが設置されているが、巴橋から太才町の堤防の歩道 には、柵が設置されていない。夜間のジョギングや通行人も多 く堤防の下に転落する危険性もあるため柵の設置をお願いし たい。 これまで2回ぐらい要望したが、市から国土交通省へは要望 書を出しているのか。</p>	<p>太才町側にはなぜ柵が設置されていないのか、国土交通省河川担当者に確認し 返答します。その後、柵が設置してあった方がよいという総意があれば、自治会 に相談させていただき、実現に向けて国土交通省に対して話を進めていきたいと 思います。</p>
<p>⑧ 昨年の市政懇談会のテーマで三次町への進入路の改修整備 について要望したが、その後どうなったか。 行政だけで考えるのではなく、町民にも投げかけて一緒に考 えればいいのか。</p>	<p>旭橋につながる県道和知三次線は、県から三次市へ権限移譲されており、寺戸 側の一番危険性のあるところは三次市で改良しますが、橋自体については三次市 では対応することができず、県へ強く要望しています。 東詰めは、あくまで暫定工事ではありますが、危険な状態を放置してはいけな いということから、現在、広島県公安委員会と凍結時の道路の勾配の問題も含め た協議を重ねていますので、ある程度形が整った段階で地域の皆さんへ説明させ ていただきます。 西詰め歩道工事については、説明会を開催し、工事に入らせていただいでい ます。 祝橋については、昨年度、県においてさびた部分の応急処置をされましたが、抜 本的な改修についても視野に入れており、そのための予備調査の予算もついてい ます。今年度はできるだけ腐食を進めないために、塗装工事をするよう聞いてい ます。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三次会場】

テーマ

(1) 「三次地区のまちづくりを考える会」の活動と計画の今後

平成25年7月8日（月） 会場名 三次コミュニティセンター

意見・要望	回 答
⑨ 昨年の市政懇談会のテーマで、自治会で比熊山の有効利用をしたいと要望したがその後どうなったか。	今年度、山頂の城跡を中心に14ヘクタールの市有林の間伐を実施するよう予算化しています。今ある作業道を延長して搬出間伐するとともに、作業道から入れない部分は切り捨て間伐を実施するよう考えています。
⑩ 文化会館の跡地利用について、住民は大いに関心を持っており、市の考えを聞きたい。	<p>住民の皆さんと議論を進める中で、三次地区の目標は、歴史的また文化的に魅力のある地域資源を生かし、住み続けられるまちをつくっていくことであり、方向性を、三次まるごと博物館やわくわくするまち、ときめくまち、ほっとするまち等と取りまとめていただき、具体化の取組も始められました。</p> <p>三次市としての文化会館の跡地の位置づけは、三次地区にとってにぎわいを生み出し、活力を生み出すための拠点であるということと、三次地区の歴史や伝統文化等の魅力の集積を生かして、三次市全体の観光あるいは交流面で外部からたくさんの方に来ていただくための中心的な役割を果たす拠点であるということです。</p> <p>跡地利用の前提として、三次地区の住民の皆さんが、様々な会議や学習や交流をもたれる場合には「三次ふれあい会館（三次コミュニティセンター）」が拠点であり、今の文化会館の建物については解体するということです。</p> <p>7月3日に第1回の会議を開催しましたが、三次地区のお年寄りが気軽に寄れるような施設にしたいなど様々な議論が出されました。</p> <p>これからも議論をしながら、最終的に三次地区としての構想を取りまとめていただくつもりです。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【作木会場】

テーマ

(1)元気な里！さくぎ

平成25年7月11日（木） 会場名 作木山村開発センター

意見・要望	回 答
<p>① 自主防災組織で「防災マップ」を作成し、危険箇所等の認識ができた。避難場所についても、一次避難や二次避難等の検討の必要性など、多くの課題があることも認識することができた。その中で、携帯電話が入りにくい地域に、緊急避難場所があることがわかったが、火災や洪水などの有事の際の防災体制について、市の考えを伺いたい。</p>	<p>三次市は、安全・安心なまちとして、全国の都市ランキング（5万人以上の市と区）で全国8番目という評価をいただいています。浸水対策工事等のハード面の整備も進めていますが、いざ大災害が起こったときは、行政がすべてにわたっては対応できませんので、地域の皆さんにも、「自助」、「共助」の中で、命を守るために何ができるかを考えていただきたいと思います。</p> <p>防災マップについては、住民自治組織を中心に、精力的に取り組んでいただいています。防災については、まずは正確な情報を伝えることが急務と考えています。NTTのオフトーク放送が平成27年2月で終了するため、ケーブルテレビの音声告知放送のエリアを市内全域に広げていきます。また、消防団には、簡易デジタル無線を配備し、情報把握等について連携を取っていくとともに、携帯電話等への市内一斉メールも実施します。携帯電話の電波が入らないところについては、具体的な場所を教えてください、消防団の方等とも情報共有し、細かく対応していきたいと考えています。</p>
<p>② 三次市は、建設中の中国横断自動車道尾道松江線や中国縦貫自動車道、山陰自動車道、山陽自動車道等の高速道路に囲まれており、この条件を生かした活性化を期待できる町だと思っている。そのような中で、国道375号整備の早期完成を期待しているが、現在の整備状況や今後の計画を聞きたい。</p>	<p>国道375号は、今回、緊急避難道路の指定を受けたので、整備も前進していくと期待しています。門田から上流部は現在1次入札が終わり、業者も決まっています。9月頃には第2次入札に入る予定です。今後は大きくは2本立てとなり、工事箇所も何か所かに分かれるものと思われます。唐香から上流部の唐谷工区については鳴瀬の堰堤区間を含めて、予備設計の作業に入られる予定です。</p> <p>工事期間中は交通規制等でご迷惑をおかけすると思いますがご協力をお願いします。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【作木会場】

テーマ

(1)元気な里！さくぎ

平成25年7月11日（木） 会場名 作木山村開発センター

意見・要望	回 答
<p>③ 住み慣れた地域で健康に過ごすため、関係団体と連携しながら取り組んでいるが、高齢者の交通確保などの課題も多く、地域に応じた取組が必要だと思う。市民の健康づくりに向けた取組を聞きたい。</p>	<p>高齢者の生活交通の確保については、市民バスやデマンドバスを運行し、日常生活を支えています。また、作木町では、平成23年10月から、NPO団体を主体として、「さくぎニコニコ便」の運行に取り組んでいただいています。様々な課題がありますが、一つひとつ連携しながら乗り越えていきたいと考えています。</p> <p>三次市では、「いきいき健康日本一」のまちをめざし、健康推進事業に特に力を入れています。これから団塊の世代も高齢者の仲間入りとなり、ますます平均寿命も延びると思われる中で、「健康寿命」を延ばしていく必要があります。「しっかり動いて きちんと食べて みんな笑顔で伸ばそう健康寿命」をスローガンに、心も体も元気になっていけるような取組を仕掛けていきます。</p> <p>また、健康運動インストラクターを2人採用したので、ノルディック・ウォーキングや介護予防教室などの講習会を充実していきたいと考えています。</p>
<p>④ 観光交流を深めるために、作木町の自然や文化を生かして知恵を出し合っていきたいと考えている。カヌー公園への入浴施設整備は、作木町民が元気村さくぎ構想において大きな期待を抱いていた構想であり、今も多くの住民が期待しているが、この整備事業についての考えを聞きたい。</p>	<p>カヌー公園に入浴施設がないために支障が生じていることは重々承知しています。住民自治組織としてこれからどのようなまちをめざしていくのか、その戦略の中でどのように位置づけるか、何が必要かを皆さんにも考えていただいたうえで、これから策定する総合計画や実施計画の中で検討していきたいと思っています。</p>
<p>⑤ 地域資源を活用してビジネスへつなげていくための支援策があれば助言してほしい。</p>	<p>作木町では、カヌー公園の利用やふれあい公園とセットでスポーツ合宿の受け入れ等に取り組んでいただいているところです。</p> <p>また、今年の三次市全体のポスターにも使用したブッポウソウについても、多くの方が見に来てくださる取組を地道に続けておられ、「がんばるまちづくり支援</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【作木会場】

テーマ

(1)元気な里！さくぎ

平成25年7月11日（木） 会場名 作木山村開発センター

意見・要望	回 答
	<p>事業」も活用されています。</p> <p>なお、JR三江線についても、生活路線であるとともに、江の川と並ぶ観光資源であると考えていますので、これらを利用して活力を生んでいくことについても、具体的に連絡を取り合いながら、可能な点については支援していきたいと思えます。</p>
<p>⑥ 道路の端の草が伸びており、事故につながるのではと心配している。特に通学路については除草をしっかりやってほしい。</p>	<p>県にはこれまで年2回の草刈りを実施していただいていたのですが、現在では年1回が基本になりました。また、法の長さも、法尻から1m、法肩から下へ1mであったものが、全県的に50cmが標準となりました。基準通りでは危険な箇所については要望して例外的に実施していただいたこともあり、市としては今後もやっていただきたいと要望しています。</p> <p>歩道の除草についても交通安全の一環であると考えており、市道については年2回を基本としています。作業については地元の方の協力があることで感謝しています。県、市も通学路の除草については、チェックして優先的に実施したいと思えます。</p>
<p>⑦ 冬期のスクールバス利用について、昨年度実施されたアンケートで3月までの利用期間延長要望をしたが、結果がどのようなになったか聞きたい。</p>	<p>【後日回答した趣旨】</p> <p>中学生のスクールバス利用については、通学距離が9km以上の場合、年間を通しての利用が可能です。冬期（11月～2月末 旧作木中学校寮利用期間）については、6km以上が利用可能とし、利用については、学校へ申込みしていただくこととしています。</p> <p>冬期の利用期間について変更することは、現在はありません。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【作木会場】

テーマ

(1)元気な里！さくぎ

平成25年7月11日（木） 会場名 作木山村開発センター

意見・要望	回 答
	異常気象（豪雪等）継続や大規模な道路改良による通学時の安全確保のために利用の変更をする場合は、対応させていただきます。
⑧ 学校の耐震化事業の平成24・25年度の予定表には作木の学校が載っていないが、すでに耐震化されていると理解してよいか。	昭和56年以前の建物が耐震補強工事の対象となっていますので、作木の学校については問題ありません。
⑨ 災害等の緊急事態には、早めの指示及び勧告が必要だと思う。庄原の集中豪雨の災害時は、避難指示も勧告もできなかったのではないかと思う。難しい問題だと思うがどのように検討されているか聞きたい。	<p>注意報が発令された場合、市では職員が常時3人以上待機する体制をとっています。また、情報の収集と伝達が一番重要であると認識し、ケーブルテレビの音声告知放送の対象地域の拡大や消防団へのデジタル無線の配備等をしていきます。</p> <p>災害時の適切な情報伝達と避難指示が出せるかということについては、間違いなくやっていきます、と言えるような取組をしていきたいと考えています。</p> <p>避難勧告は強制力はありませんが、避難指示になると強制力が伴ってきます。防災の手引きを配布していますので、無くなったりしていれば印刷してでも配布していきたいと考えています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【作木会場】

テーマ

(1)元気な里！さくぎ

平成25年7月11日（木） 会場名 作木山村開発センター

意見・要望	回 答
<p>⑩ 地籍調査は本人が立ち会って納得することが大事だが、高齢化が進んでいるため、高齢となった本人が直接山へ行って確認することが非常に厳しい状況になっている。予算的なこともあると思うが早急に地籍調査を進めてほしい。</p>	<p>地籍調査については、予算としては年間2億円（うち国の補助金1億円）を計上していますが、現地確認の困難や不在地主の問題等もあり、なかなか進捗していない状況です。こういった形で早期完了できるか、検討が必要な案件であると考えています。国へ予算獲得の要望を行うと同時に、前向きに取り組んでいきます。</p> <p>なお、作木地区の進捗率は今年度末の着手予定を含め54.1%で、地籍調査が完了している地区は三良坂地区のみです。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【君田会場】

テーマ

- (1) 生活交通としての路線・市民バスの必要性
- (2) 災害時, 命を守り, 安全に避難するための課題や問題

平成25年7月12日(金) 会場名 君田生涯学習センター

意見・要望	回 答
<p>① 福祉四団体では、今年度の補助金5%削減は自助努力という意味での働きかけとして理解はしているが、来年以降はどうなるのか。 5%の削減が続くのか、更にもう5%上乘せされるのか心配している。</p>	<p>5%の削減は、2年後に地方交付税の大幅な削減が待ち構えている中で、行財政改革には最大限取り組みますが、補助金等の面でもご協力をいただきたいというところで行いました。 来年度に向けては、今年度の財政の状況を良く見極めて判断していきます。</p>
<p>② 給食調理の民間委託に際しては、金銭的な面だけでなく、食材や内容、その影響まで考慮に入れて検討してほしい。</p>	<p>(要望につき回答なし)</p>
<p>③ 給食調理の外部委託や、センター化等に当たっては、管理栄養士だけでなく、食と子どもの発達心理のことも考慮した体制を検討してほしい。庄原市では既に委託先が実践している。</p>	<p>外部委託は調理業務のみで、仕入れや検品、献立等はこれまで通り栄養士が担当します。食と子どもたちの成長については、栄養教諭や栄養士が子どもたちと触れ合う中で教えていくこととしています。 センター化については、まだ何も決まっておらず、ここで申し上げられるものはありません。</p>
<p>④ 三次市社会福祉協議会は、この度の補助金5%削減で職員を1人減らしている。君田では以前3人いた職員が2人になりながらも、様々な取組を行っている。行政を補完する重要な機関なので、これ以上後退することのないようにしてほしい。</p>	<p>福祉の分野については極力財源の確保に努めますが、同時に、ボランティア活動の充実や、自主財源の確保にも努力していただければと思います。</p>
<p>⑤ 君田小学校と君田中学校の西側に隣接する土地の樹木や竹が</p>	<p>土地の所有者との調整がうまくつかなかったためです。今後、調整がついた段階で、対応を検討します。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【君田会場】

テーマ

- (1) 生活交通としての路線・市民バスの必要性
- (2) 災害時, 命を守り, 安全に避難するための課題や問題

平成25年7月12日(金) 会場名 君田生涯学習センター

意見・要望	回答
<p>繁茂して、校舎の腐食や落葉、倒木、日陰などで困っていると昨年訴えた。 早速、教育委員会の職員が見に行ったと聞いたが、その後、何の連絡もない。どういうことで進んでいないのか教えてほしい。</p>	
<p>⑥ 櫃田地区の御所ヶ原から北は携帯電話が使えない。昨年度ソフトバンクが高い鉄塔を建てて神野瀬までエリアを広げると聞いて大喜びしたが立ち消えになっている。そのあたりの事情と今後の取組について伺いたい。</p>	<p>平成24年1月に、ソフトバンクから仕事を受けている熊谷組が、直接櫃田地域の皆さんに文書を配ったことが発端です。その後、その事業は中止されています。市では、熊谷組の担当者に掛け合い、加入可能者が記載された地図をソフトバンク社へ届けるよう依頼しています。引き続き要望活動を行います。</p>
<p>⑦ 君田支所の交差点から、小・中学校へ登る市道までの150mの間の一般県道木呂田本郷線には歩道が無く、通学路になっている中学生にとっては大型車が通ると危ない状況である。早急に検討していただきたい。</p>	<p>市の管轄の県道ですので、担当部署と支所及び教育委員会で現地調査をします。</p>
<p>⑧ 主要地方道三次高野線の宮の峡では、山水が道路に流れているところが2か所ある。冬期は凍結して大変危険で、バイクが転倒したのを目の当たりにした。早急に調査検討してほしい。</p>	<p>県が管轄していますので、県に強く要望します。</p>
<p>⑨ 補助金の5%削減に続いて、指定管理料の削減が心配である。ぜひ、現状維持でお願いしたい。</p>	<p>運営ができないようなことにすることはありません。 三次市は他団体に比べ大きな予算で住民自治活動を支援していますが、今後</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【君田会場】

テーマ

- (1) 生活交通としての路線・市民バスの必要性
- (2) 災害時, 命を守り, 安全に避難するための課題や問題

平成25年7月12日(金) 会場名 君田生涯学習センター

意見・要望	回 答
	については見直しを迫られる局面も想定されますので、市と住民自治組織の双方が財源確保の検討を進めていかなければならないと思います。
⑩ 自治区連合会で公園の指定管理を受けている。公園内の遊具の点検を大まかにはやっているが、万一の事故があった時の責任の所在はどこになるのか教えてほしい。	現場を見させていただいて、改めて協議させてください。
⑪ 西入君の子ども遊園地は特に夏場の利用が多く、遊具の増設を望む声が多く出ている。指定管理施設の遊具の整備はどうすればよいのか教えていただきたい。	現場を見させていただいて、改めて協議させてください。
⑫ 松江道の開通で泉吉田地区を通る路線バスが半減した。利用が無いのでやむを得ない部分もあるが、不便な思いをされている方もおられる。事業としてのバスと、生活手段としてのバスとの両立が図れるような手法はないか。	より詳細な実態調査や地域と支所、地域振興課での勉強会、バス事業者との協議などを通じて時間調整で対応できないか等の検討を行います。ただ便数を増やせばよいということにはならない状況です。皆さん方にもぜひ路線バスを利用させていただいて、存続に努めていただければと思います。
⑬ くるるんバスの利用状況と、中心市街地の循環だけでなく、旧町村に向けてのルート延伸の可能性を伺う。	1循環につき7人程度の利用があります。1循環で1時間程度の所要時間としています。利用者の利便性を考慮するとルートの延伸は困難です。
⑭ 君田町はダムを上流に抱えているので、放流による増水が心配である。万一の際、例えば一昼夜持ちこたえるための課題や	今までの国の防災計画では、3日間分の備蓄をするということになっています。新たな計画では、これを1週間にするということが言われていますが、費用もかかり、実際にはそのような孤立状況は考えにくいところです。具体的に

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【君田会場】

テーマ

- (1) 生活交通としての路線・市民バスの必要性
- (2) 災害時, 命を守り, 安全に避難するための課題や問題

平成25年7月12日(金) 会場名 君田生涯学習センター

意見・要望	回答
問題をどうするかが肝心なので、その点について市からの提案等があればお願いしたい。	は、3日分程度の物をリュック等に詰めて、いつでも避難所や近所に逃げられる準備が肝心と思います。

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三和会場】

テーマ

(1) 10年後の三和町を語ろう！

平成25年7月16日（火） 会場名 みわ文化センター

意見・要望	回 答
<p>① 情操教育に音楽は大切だと思う。この前、学校の先生に話を聞いたところ、音楽の部活動がないと言われた。理由を聞くと生徒数が少ないしお金もないと言われた。どうして部活動に音楽がなくなったのか、今後はどのようにするのか。</p>	<p>今、三次市は県下で一番教育に力を入れています。音楽教員を含め、市費教員、学校支援員、英語関係など77人を採用しています。2億円近い人件費を使って三次市の子どもの教育に力を入れています。また、市内の8中学校では、ライオンズクラブに協力していただき音楽祭を実施したり、各学校では合唱にも力を入れています。</p> <p>すべての学校で楽器を揃えることは難しいですが、音楽は非常に大きな力があり、広く情操教育やコミュニケーション能力の向上に生かしていきたいと考えています。</p>
<p>② ある方から電話で、「農業用水路に洗濯水が流れ込み田んぼに入っている。どうしたらいいか」という相談があった。環境整備という意味でも、せつかく三和町には下水道の施設があるのだから、下水道で処理するよう無線放送で注意喚起をしてほしい。</p>	<p>今回のように個別的対応が難しい場合、無線放送や広報紙等により啓発をしていきたいと思えます。後世にきれいな環境を残すためにも、啓発活動を続けていきたいと考えています。</p>
<p>③ 10年前の合併時に保育士の臨時職員の処遇が悪くなり、「この問題をどのようにするのか」と聞いたところ、「今度は第三者に委託し身分は統一される」と言われた。その後どうなったか。また、市も度々、無線放送で保育士の募集をされているが、それは臨時職員は給料も少なく、採用されても辞められるからではないか。正規の職員も臨時職員もやっていることは決して遜色はない。保育士は人命を預かる仕事であり特段の配慮が必要だと思う。</p>	<p>少子化対策や子育て支援において保育所の問題は重要です。現在、この間の歴史の中で、正規職員と臨時職員の割合が1対1になっています。解決に向け、十日市保育所と愛光保育所を民間委託しようとしています。保育士の処遇改善に向けて努力をしていきたいと考えています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三和会場】

テーマ

(1) 10年後の三和町を語ろう！

平成25年7月16日(火) 会場名 みわ文化センター

意見・要望	回 答
<p>④ いきいき健康日本一のまちをめざして提案する。7月20日から始まる夏期巡回ラジオ体操を朝6時30分から無線放送で流してほしい。山間部ではラジオが入りにくく、またラジオ体操の世話をしている方は、遅刻してはいけないなど心配が多い。</p>	<p>三和町では毎日午後2時22分に介護予防体操(みわ・ゆったり体操)を放送し、皆さんに体を動かしていただいています。朝は午前6時30分の支所の放送や40分からのJAの放送など過密な放送をしています。今すぐに6時30分のラジオ体操が流せるかは、自治連合会の会長さんや役員の方などと時間をいただいて協議をしていきたいと思ひます。いずれにしても、いきいき健康日本一をめざし、健康づくりに係わる活動を充実していきたいと思ひます。</p> <p>今、三次市は、いきいき健康日本一をめざしています。ぜひ、三和町がチャレンジデーと同じように三次のリーダーシップを取っていただきたいと思ひます。また、ノーマルなことをしては日本一になれないと思ひますので、今のご意見は何らかの形で実現したいと思ひます。</p>
<p>⑤ 私どもは複式簿記の世界で暮らしていた。市の単式簿記というのは部分的にはわかるが、どうも財源の隠れ蓑になるおそれがある。全国の市町でも複式簿記をしているところがある。三次市では将来どうされるか。</p>	<p>本市としても総務省が示した新地方公会計制度に基づく複式簿記に準じた貸借対照表、行政コスト計算書の概要を平成25年3月の広報紙に掲載しています。ちなみに、平成23年度の連結貸借対照表で言ひますと、市民一人当たりの資産が486万円、負債が183万円で決算しています。</p>
<p>⑥ 平成の初めにサンフランシスコとロスアンゼルスに行った。金門橋も渡った。日本に帰って2か月後に金門橋の橋げたが落ちた。三次市が管理する道路・橋・トンネル等の状態についてどこまで認識しているのか。</p>	<p>三次市が管理する橋梁は1,281橋あります。このうち15m以上が281橋あります。15m以上の橋については平成23年度に長寿命化計画を立て、緊急度の高いものから修繕工事を行っています。道路については、今年から来年にかけて道路施設ストック調査を行い修繕を行っています。この場合、壊れたから直すのではなく予防的な修繕を行っています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三和会場】

テーマ

(1) 10年後の三和町を語ろう！

平成25年7月16日（火） 会場名 みわ文化センター

意見・要望	回 答
⑦ これから10年先の人口について、具体的に調べてきていただいたと思うが、集落の戸数が10戸のようなところは、10年先には消滅するところがあると思う。行政なら人口の動向が分るはずだ。合併時に約束したという道路の改良などは再検討すべきだ。	合併時に策定した「新市まちづくり計画」については、現在125事業が残っています。年数も経過したこともあり、残事業について市として必要性に応じ、三段階の評価を出させていただきました。これをもとに本当に必要な事業なのか、それよりも必要なものはないか等を各地域審議会、住民自治組織、議会で一緒に考えていただきたいと思います。
⑧ 三和町は高校へ通うのに非常に不便である。バスの便もあるがクラブ活動などで早く登校したい時などは保護者が送迎している。これから高齢化が進めばそれもできなくなる。遠いところは寮生活（全寮制の高校）ができる仕組みも考えたかどうか。	少子化が進み三次市の3つの高校が存続できるか危機感を持っています。東広島の中高一貫の県立高等学校が成功しています。備北地域への誘致も、行政、議会そしていろいろな団体が一緒になって努力していきたいと考えています。
⑨ このままいくと三和町も人口が減る。三次市の空き家バンクがあるが、我々NPO法人としても世話をさせていただき、今年の10月に14人入居がある。他にも7、8人転入される。	今日、入ってきたデータ（東洋経済新報社）では、「住みよさ」という総合的ランキングで三次市が広島県で一番でした。これからも皆さんに住みやすさをさらに感じてもらうよう、「魅力」と「誇り」をキーワードに、戦略的に進めていきます。また、まちづくりは住民と行政が協働して進めていきたいと思っています。
⑩ 農業集落法人の役員が高齢化し、後継者対策に悩んでいる。大学生や農業技術大学校などの若者が農業集落法人に来てもらえるよう、市に「就農斡旋課」など、農業の人材確保のための部署を設置するよう検討してほしい。	各地域で農業集落法人を立ち上げていただき、農地だけでなく、地域を守っていただいています。行政としても、この取組を支援する責任があると考えています。人材確保の手法については、国の事業や今年度から始めた市の事業（集落法人新規雇用事業等）がありますので、活用していただきたいと思います。また新しい部署を新設するか、既存の部署や支所の機能を充実させるかなど、十分に検討させていただきます。

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三和会場】

テーマ

(1) 10年後の三和町を語ろう！

平成25年7月16日(火) 会場名 みわ文化センター

意見・要望	回 答
<p>① 昨年、この会場で「高齢者運転免許返納助成制度」をお願いしたところ、この度、バスやタクシーに助成制度を設けていただき誠にありがとうございます。みんな高齢者に明かりが灯ったと喜んでいる。この場を借りてお礼申し上げます。</p>	<p>回答なし</p> <div data-bbox="1077 579 2033 898" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"><p>【三次市高齢者運転免許自主返納支援事業】概要 三次市における高齢運転者の交通事故防止と公共交通等の利用促進に繋げるため、自主的に運転免許証を返納された方を支援するもの。</p><p>○支援内容は次のいずれか一つ</p><ul style="list-style-type: none">①1万円相当の三次市民バス回数助成券②1万円相当の広島県交通系ICカード「パスピー」③1万円相当の市内タクシー利用券</div>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- (1) 小中一貫教育校 (2) みらさか土地区画整理事業
 (3) 中国横断自動車道尾道松江線三良坂 I C の活用について (4) 三良坂保育所老朽化の対応

平成25年7月17日(水) 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>① ケーブルテレビの議会中継再放送は、午後7時からの放送開始であるが、長い時は午後11時を過ぎることもあり、とても最後まで視聴できる状況ではない。当日、すべて再放送するのではなく途中で区切り、後日放送するなどの対応はできないか。</p>	<p>議会中継は、(株)三次ケーブルビジョンと三次市議会との契約により、本会議と予算決算常任委員会をテレビ放映しています。 もともと議会運営は、予定された時間どおりに進行され難い面があり、比較的時間が想定される一般質問の再放送についても、時間が深夜に及ぶなどいろいろ課題があるのが現状です。今後は、いろいろな方の意見も合わせてお伺いし、改善できるものは改善していきます。</p>
<p>② 学校統合や保育所が休所されることによる遊休施設の利用はどうするのか。</p>	<p>三良坂小学校については、耐震の数値が非常に悪いので、これを使うことは難しいと考えます。また、その他についても地元の方でこういう地域を作り上げていくために、このように使いたい、という話し合いをしていただき、地元と行政の意見が相まって活用方法が見出されるもので、学校の遊休施設が残っているとは思っていません。灰塚小学校を含めての将来の活用方法については、地元の皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。</p>
<p>③ 三良坂運動公園を人工芝でサッカー専用グラウンドとして整備し、利用促進・交流人口の増への取組をお願いします。</p>	<p>三良坂全体のいろいろな整備の状況の中で、人工芝をどうするのかということは検討していく必要があると考えています。全体のバランスを考慮する中で、考えていきたいと思っています。使い方は、やはり地元の中で、もっと検討していただきたいと思っています。</p>
<p>④ 合併前に、土人形 850 数体・「男はつらいよ」フーテンの寅さんのポスター40数枚、蝶々の標本がありました。現在どこに保管され、どのように管理されているのか、今後、どのように市民に公開されようとしているのか。</p>	<p>850体の人形については教育委員会で保管しています。蝶々の標本については三良坂支所のロビーで、映画のポスターについても、三良坂支所の倉庫で保管をしています。今後の活用方針等は、教育委員会や本庁と協議をしながら検討します。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- (1) 小中一貫教育校 (2) みらさか土地区画整理事業
 (3) 中国横断自動車道尾道松江線三良坂 I C の活用について (4) 三良坂保育所老朽化の対応

平成25年7月17日(水) 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>⑤ 中国横断自動車道尾道松江線整備事業は、平成26年度全線開通するが、この事業を生かした取組の中身がはっきり見えてこない。農業交流連携拠点施設整備事業が一つの対策であると思うが、三良坂インターチェンジの活用策についてお伺いしたい。</p>	<p>尾道松江線を生かすオール三次の活力づくりの展開として、一つは産業活力の強化（企業誘致・既存中小企業の振興等）、観光の展開（観光情報発信施設等）、交流の展開（オール三次交流キャンペーン等）、がんばるまちづくり（がんばる地域支援事業等）といった施策を位置づけています。</p> <p>三良坂町の財産である灰塚ダムを、住民の皆さんと一緒に、将来の三良坂町、そして三次市の活性化につなげていきたいと思っています。</p>
<p>⑥ 合併以来、都市計画税を払い続けているが、その税金の使い道とどれくらいの税収があるのか、何時から徴収するようになったのか、また周知徹底されていたのかお伺いしたい。また、都市計画の用途地域が指定されたことに伴い、自分の土地でありながら何等かの制約があり、自由に家が建てられない、できればそのような法の規制緩和をお願いしたい。</p>	<p>旧三良坂町時代の平成4年度に、都市計画区域の指定を受け、平成16年度の新市の発足に伴い、都市計画区域用途地区への都市計画税を導入し、新三次市としてのまちづくりを行うこととなりました。平成16～18年度までの3年間にわたり激変の緩和調整をさせていただきました。現在、都市計画税は、年間では約3億円入っています。使い道ですが、約3分の2が公共下水道特別会計への繰出金、残りの3分の1が都市計画事業への起債償還も含めて事業に充てさせていただいています。</p> <p>用途地域の指定については、旧三良坂町時代から一定のルールに基づいて設定しています。建築基準法・都市計画法の関係で、現状では緩和することは難しいと思います。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- (1) 小中一貫教育校 (2) みらさか土地区画整理事業
 (3) 中国横断自動車道尾道松江線三良坂 I C の活用について (4) 三良坂保育所老朽化の対応

平成25年7月17日(水) 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>⑦ 道州制の問題が話題になっている。尾道松江道も開通し、中国地方の真ん中になるので、州立大学を建築して中国地方に大号令をかけてもらうとともに、州都について、構想をお持ちかを伺いたい。</p>	<p>将来的な道州制の方向性は、高い確率で移行していくものと思っています。しかしながら、平成の大合併を国自体がよく分析し、よりよい道州制について考えてもらう必要があります。国が強引に強制的に進めてもらっては困りますので、注意深く監視する必要があると思っています。</p> <p>また、三次市は、中国5県の人間でいえばへそ、中心地になります。そういう面で州都の実現という理想像を追うことも大切ですが、州立の大学の設置となれば、相当な財政負担を伴うため、現実を直視しながら、魅力と活力、誇りのもてるまちづくりを堂々と進める必要があると考えています。</p>
<p>⑧ 三次出身の力士が頑張っているが、ほとんど皆さんに承知されていない。三次市をPRするような後援会を組織して開催場所へ応援に行けば、三次市が活性化していることが感じられるのではないか。</p>	<p>ご本人・ご家族、地域の皆さんの思いがありますので、明確にこの場所で申し上げることはできませんが、後援会については、ぜひいろいろな皆さんの力を結集して支えて応援していきたいと考えています。そういう方向になればと願っています。</p>
<p>⑨ 小中一貫教育校建築に当たっては、安全第一でお願いしたい。とりわけ期待しているのは、次の2点である。①小・中学校の連携が非常に重要であり、教育効果が一番上がるだろうと思っているのは特別支援教育である。教室の設備、備品について、現場の声を十分に聴き、子どもの実態をしっかり踏まえた整備をお願いする。②次に、教科指導室の整備である。本当に効果が上がるのは英語である。いろいろな面で学習ができる機器の導入に力を入れていただきたい。工事が終われば、ハード面の整備は、終了したと言うのではなく、現場の声を十分に聴いて設備等の充実を図ってもらいたい。</p>	<p>工事の安全対策については、十分注意して進めています。現在、解体工事、中学校の耐震補強工事については、業者も決定していますので、安全対策についてはしっかり詰めています。小学校新築工事についても、業者が決定次第、しっかり安全対策を講じていきます。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- (1) 小中一貫教育校 (2) みらさか土地区画整理事業
 (3) 中国横断自動車道尾道松江線三良坂 I C の活用について (4) 三良坂保育所老朽化の対応

平成25年7月17日(水) 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
⑩ 小学校3校が廃校になる。このため、保護者、地域の方々、関係者の要望、願いを丁寧に聴いてもらい、行政の働き掛けで跡地利用を考えてもらいたい。特に、スクールバスの運行が課題である。それから、課題の整理状況等についても、学校統合部会のみでなく、地元優先で話を聴いてもらいたい。	小学校3校の跡地活用についても、地元の意見を十分に聴かせていただくということで、推進協議会の学校統合部会の中で議論していただいています。学校統合部会から地域の意見も聴かせていただくことも、今後の展開で考えていただけるものと思っています。
⑪ 乗り入れ授業は、どのような形で実施しようとしているのか。小学校と中学校で授業時間が違うが、その整理はどうなるのか。	乗り入れ授業の授業時間の質問がありましたが、小学校で実施するときは、小学校の授業時間の中で中学生も一緒にという流れになるかと思います。
⑫ 三良坂保育所は、園舎が築38年を経過し、耐震基準を満たさないということで、平成22年に保護者会長、自治連の会長、市議会議員の連名で、新築等の要望書を提出している。それから、毎年修繕を実施してもらっているが、現在も、雨漏りがしており、その原因さえ判明していない。さらに、グラウンドの水はけが悪い。また、出入口のセキュリティにも問題がある。 まずは、第一に子どもたちの安全のため、耐震基準を満たした園舎の確保についてお伺いしたい。	保育所の実態については、園舎の床を含めて決して整備されている状態ではないことを十分承知しています。しかし、三良坂町の場合、多額な事業費を持って、小学校を建築していこうとするスタートの年であり、今後、中学校の建築も避けて通れないところです。さらに、給食センターも現状のままではどうにもならない状況であることも承知しています。ただ、保育所の問題ということではなく、財政的なものも含め、小学校の跡地利用、教育環境の整備も含め、一体の中でどのような形で速やかに整備すれば、皆さんの安心に繋げていくことができるか、皆さんと話し合いをさせていただきたいと考えています。

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【神杉会場】

テーマ

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| (1) 神杉保育所等の公共施設の整備 (神杉) | (2) 市道西酒屋仁賀線への歩道整備 (神杉) |
| (3) 自主防災 (和田) | (4) 上水道の整備 (川西) |
| (5) 国・県管理道路・河川の法面の草刈り (川西) | (6) 農業の生産基盤の整備について (川西) |

平成25年7月19日 (金) 会場名 神杉コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>① 三次市では小中一貫校を推進しているが、三次市を若者の住む町にするためには、中高一貫校をつくれればよいのではないか。広島県内から生徒を集めれば、将来において三次市の人口が減らないことになるのではないか。</p>	<p>7月中に県に対し、備北地域に中高一貫校を整備する場合は、三次市へお願いしたい旨の要望を予定しています。1学年500人近い生徒を、全部中高一貫校へ入学させることはできませんし、既存の市内高等学校と中高一貫校がバランスよく存続しなければなりません。小中一貫・中高一貫のどちらが良い・悪いということはありませんが、三次の子どもたちを、めざす子ども像「ふるさと三次を愛し、誇りに思う、夢を持って学び続ける、そして社会の一員として貢献する」に向かって、自由学区制のことも考慮しながら、小中で連携して一貫した教育を行っていくことは基本だと考えています。</p>
<p>② 三次市は交通の利便性がよく、定住に適していると思う。田舎暮らしを希望する人はたくさんいるので、定住人口を増やすためにも三次の住み良さをもっと全国的にPRし、定住者を支援する施策をお願いしたい。</p>	<p>三次市は今年の住みよさランキング（東洋経済新報社『都市データパック』）で県内1位という高評価をいただいております。自信と誇りを持ってこれからも活力あるまちづくりを進めていきたいと考えています。</p> <p>現在、市が策定している総合計画では、「観光」に大きく力を入れているため、「定住」はまだ戦略という形には至っていません。上田町は継続的な交流という意味で先進的な取組をされて来ましたし、各住民自治組織が独自に取り組みされたものが一つになって協議会を作るといった状況もあるので、そういった継続的な交流の中から、若者を中心とした定住人口をいかに維持し増やしていくか、戦略などを総合計画で皆さんにも議論していただき、煮詰めていきたいと考えています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【神杉会場】

テーマ

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| (1) 神杉保育所等の公共施設の整備 (神杉) | (2) 市道西酒屋仁賀線への歩道整備 (神杉) |
| (3) 自主防災 (和田) | (4) 上水道の整備 (川西) |
| (5) 国・県管理道路・河川の法面の草刈り (川西) | (6) 農業の生産基盤の整備について (川西) |

平成25年7月19日 (金) 会場名 神杉コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>③ 旧三次市の周辺部と旧町村では市民サービスの格差を感じるが、これからどのようにバランスを整えていくのか。</p>	<p>旧町村はすべて過疎地域であったため、補助金を受けたうえに過疎債も発行でき、70%の元利金を国が地方交付税として交付してくれました。しかしながら、旧三次市は過疎の対象になっていませんでしたので過疎債の発行がなく、水道等の整備も進まなかったため、今やっと進めているところです。</p> <p>行政としても旧三次市の周辺部と旧町村とのギャップは感じていますので、住民自治組織や住民の皆さんと一緒に、地域間の格差是正に取り組んでいきたいと思っています。</p>
<p>④ 新年度から市役所のコンピューターシステムが変更されたことに伴い、発行される書類に印字される数字や文字が小さくなって見えにくくなった。</p> <p>また、固定資産税の課税明細書の誤りについて、訂正に関する費用は業者が負担すると聞いているが、責任の所在と、検証、今後の対応について聞きたい。</p>	<p>今年度から導入したシステムは標準仕様での運用ですが、技術的には有償による改修で書類の文字の大きさを変更することは可能です。すぐに変更できないと思いますので、今後の検討課題とさせていただきます。</p> <p>固定資産税の課税明細書の誤りは、業者側のプログラムの不具合により、業者の変更した内容と職員の確認した印刷結果が合致しなかったため起こったことで、原因はシステム側（業者側）にあると業者も認めています。職員と業者が綿密に調整できていなかったことは大きな反省点です。</p> <p>今後は、大量発送する際のダブルチェックやチェック体制の見直し、再発防止に向けた各部の体制の見直しのほか、大量発送をするチェックリストを作成した場合には総務部長、副市長にもその結果を報告して適切な処理をするということで、今回の総括をしたところです。</p> <p>今回のことで大変ご迷惑をかけて本当に申し訳ありませんでした。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【神杉会場】

テーマ

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| (1) 神杉保育所等の公共施設の整備 (神杉) | (2) 市道西酒屋仁賀線への歩道整備 (神杉) |
| (3) 自主防災 (和田) | (4) 上水道の整備 (川西) |
| (5) 国・県管理道路・河川の法面の草刈り (川西) | (6) 農業の生産基盤の整備について (川西) |

平成25年7月19日(金) 会場名 神杉コミュニティセンター

意見・要望	回 答
⑤ 老朽化が進んだ神杉保育所の早期改築とそれに伴う公共施設の整備をお願いしたい。	木造園舎の老朽化については、以前から地域の皆さんの思いもお聞きしています。改修については、これまでの変遷も関わってくる問題ですので、これから神杉地域がどういった姿像を持たれるか、また地域の皆さん全体の機運も見て、今後話し合いの中で決めていきたいと考えています。
⑥ 災害発生時には、市に災害対策本部が設置されるが、避難勧告や避難指示が出た場合、どのようにして住民に知らせるのか。	現在は、主にケーブルテレビの音声告知放送を通して避難指示等の連絡をしていますが、これから3年計画で旧町村部へ音声告知放送を広げ、災害対策本部から直接各地域へ伝達できるようにします。 また、今年9月には一斉メールを整備し、文字で避難指示の情報を伝達していきますので、携帯電話をお持ちでない方へは自主防災組織の中での情報伝達もお願いします。広報車のスピーカーでの広報など、様々な手段での情報伝達を行っていきます。
⑦ 避難住民の食糧等の備蓄は自主防災組織に備蓄しておくのか。それとも三次市が避難場所へ持参し配布するのか。	現在、非常食は市の備蓄倉庫と各支所で保有していますが、地域防災力の強化のためにも、今後は指定の避難場所には一定の食料品の備蓄を行っていきます。 なお、災害協定を結んでいる生協ひろしまや、近隣自治体からの食糧の供給のほか、避難区域が広範囲になった場合は、自衛隊や広島空港の県の倉庫等から分配していただくことになっています。
⑧ 三次市が指定した和田地区の避難場所は、和田小学校と和田コミュニティセンターとなっているが、自主防災組織では和田	災害の状況に応じて地域の方が避難場所を選択していただけるよう、自主防災組織の中で、災害状況による避難先を取り決めていただき、市と避難場所及び避難

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【神杉会場】

テーマ

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| (1) 神杉保育所等の公共施設の整備 (神杉) | (2) 市道西酒屋仁賀線への歩道整備 (神杉) |
| (3) 自主防災 (和田) | (4) 上水道の整備 (川西) |
| (5) 国・県管理道路・河川の法面の草刈り (川西) | (6) 農業の生産基盤の整備について (川西) |

平成25年7月19日(金) 会場名 神杉コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>16 常会がそれぞれ緊急一時的避難場所を設定している。避難が長引いた時、三次市からどのようにして緊急一時的避難場所へ避難物資が配布されるのか。</p>	<p>者の情報等を共有する方法をとっていきたいと思います。食料品や毛布等物資の配布については、各避難所担当の市職員が行いますが、避難場所が広範囲になりますと消防団の方にも協力していただきたいと思っています。</p>
<p>⑨ 川西地区の上田町と石原町の一部の地区の上水道の未整備分の着手をお願いしたい。</p>	<p>石原町、三若町と有原町の一部において、配水管整備等を行っていますが、上田町と石原町の朝日地区は給水地区から外れています。水道事業の実施については、地理的条件、整備手法、費用対効果などをもとに事業評価を行って決定する必要があるため、実施可能かどうか検討課題の整理が必要と考えています。平成26年度中には回答できると思います。</p> <p>万が一渇水により生活用水等に支障をきたすことが生じた場合には、向江田浄水場、寺戸浄水場へタンクを持ってきていただければ、水の供給ができるよう対応させていただきます。</p>
<p>⑩ 川西地区の国、県が管理している河川の法面の整備はどうなっているか。</p>	<p>川西地区の国道や一級河川はすべて県の管理です。河川の法面の除草については、基本的には県内全域で行わないということです。ただし、河川の堆積土を取り除く場合や、河川の堤防の草が伸びることにより、何らかの支障が出てくるときには例外として除草することがあるということです。道路の除草は全県下で年1回、それぞれ法尻、法肩から50cmを県で実施されていますが、危険な箇所については柔軟な対応も考えられるようです。</p> <p>河川や道路について、地域で除草要望箇所の優先順位を整理していただいて市へ連絡していただければ、県と日程調整をさせていただき、その後、地元、市、</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【神杉会場】

テーマ

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| (1) 神杉保育所等の公共施設の整備 (神杉) | (2) 市道西酒屋仁賀線への歩道整備 (神杉) |
| (3) 自主防災 (和田) | (4) 上水道の整備 (川西) |
| (5) 国・県管理道路・河川の法面の草刈り (川西) | (6) 農業の生産基盤の整備について (川西) |

平成25年7月19日(金) 会場名 神杉コミュニティセンター

意見・要望	回 答
	<p>県の三者で現地調査をしながら地元の皆さんの声を届けていきたいと思っています。</p>
<p>⑪ 「出荷野菜ハウス導入・かん水施設整備事業」について説明してほしい。</p>	<p>「出荷野菜ハウス導入整備事業」は、平成13年にJA三次が広島市内にアンテナショップを設立した頃から、野菜等の時期をずらした出荷をめざしたハウスの導入の支援をさせていただいているものです。上限を35万円として、初期投資の2分の1を支援させていただいています。</p> <p>「かん水施設整備事業」については、畑等に水をやりやすくするために、平成23年度から導入し、例年20棟から30棟の申請を受け付けています。こちらも2分の1補助で上限は15万円です。</p>
<p>⑫ 川西地区には小さなため池がたくさんあるが、高齢化により維持管理が十分にできない状況になっている。大雨の時には避難を考えるほど危険な状態になってきているので、農地や水路の保全に関する支援について説明してほしい。</p>	<p>老朽化して危険なものや、水が溜まらないため池については、職員が現地確認をさせていただいていますので農政課へ連絡ください。</p> <p>事業費100万円以上の場合は、県の事業として対応させていただき、県が50%、市と受益者で50%負担となります。事業費30~100万円の場合は、土地改良区の改良事業として行い、市が50%支援、受益者が50%負担となります。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【布野会場】

テーマ

(1) 定住の地域経済活性化のための交流事業の推進

平成25年7月22日（月） 会場名 布野生涯学習センター

意見・要望	回 答
<p>① 自主防災組織の育成といわれるが、消防団の団員はほとんど仕事で三次に出ている。この状態で、どのような対応がとれるのか。防災に対する意識もどんどん薄れてしまうのではないかと危惧しており、自主防災組織育成に力添えをいただきたい。</p>	<p>局地的な災害の場合では、支所の役割の中で本部と連絡をとって、他の地域から応援部隊を出すことも考えていきたいと思えます。自主防災組織の育成について、今年度は地域防災力強化事業として機材の導入など支援を行い、支所としても、自主防災会議と連携して防災マップの作成を進めます。</p>
<p>② 災害等非常時に迅速に対応できるよう、あらかじめ土のうを作って確保してはどうか。</p>	<p>地域の皆さんから、支所または自主防災組織等への要望によって、防災力強化事業で資材の準備等に対応していきます。</p>
<p>③ 下水道料金の遡及について、転入・転出等手続きは窓口で行っているのに、その時点では言われなかった。条例をみると、我々の義務違反もあるが、職員の職務怠慢もある。条例を知らながらそうしてきたことに関し何もされていないことに憤りを感じる。職務怠慢について、ペナルティを与えるということも考えないといけないのではないか。</p>	<p>行政が行うべき住民基本台帳登録人数の確認をしてこなかったこと、そして利用者は、世帯人数に異動があった際に、変更の届け出をされていなかったことが原因で起こったことで、今回追徴または還付の形をとらせていただきました。申し訳ないことではありますが、ご理解をいただきたいと思えます。職務怠慢の責任と言われることについては、最終整理がついた段階で考えていきたいと思っています。</p>
<p>④ 長寿村の件について、市は公社へ補助金を払うのではなく、債務負担行為事項により、金融機関へ直接支払うべきではなかったのか。</p>	<p>開発公社が借用契約行為をしており、返済時にも公社が存在しているので、補助金を受けて金融機関へ返済するのは、適切な処理であったと考えます。</p>
<p>⑤ 空き家を活用することで、人口の減少に歯止めがかかるのではないかと。空き家は、布野町内にいくつあり、三次市内でいく</p>	<p>三次市空き家情報バンクによる平成24年度の定住世帯は10世帯、また、定住実績人数は29人です。空き家バンクの利用により定住が進んでいます。布野町の</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【布野会場】

テーマ

(1) 定住の地域経済活性化のための交流事業の推進

平成25年7月22日(月) 会場名 布野生涯学習センター

意見・要望	回 答
つあるか。	登録数は現在1戸です。
⑥ 地域内への配布作業を効率的に行ったり、地域でまとめるためには、市が主導して行政区の見直しを行った方がよいのではないか。	現在のところ、市として行政区を見直していくという方針はもっていません。地域でそういう話がありましたら、まず住民自治組織等で意見をまとめていただき、必要があれば市として考えていきます。
⑦ 公共交通であるバスの運用について、経費を考えると大型バスではなく、中型やワゴンなど利用人数に見合ったもので良いのではないか。	大型バスが走っているのは、バス会社が路線を指定して申請したうえで、バスを購入しているという事情があるためだと思います。
⑧ 固定資産税について、30万円未満の物件は非課税となっているが、不平等であり、1.4%の普通の課税をするべきだと思う。	固定資産税の免税点は、家屋20万円未満、土地30万円未満となっていますが、これは地方税法で定められているもので、国の法律を超えることは現在認められていません。
⑨ 各集会所の所有権はどこにあるのか。	集会所には、市が建てたもの、地域が持ち出しで建てられたものなど様々あります。
⑩ 神野瀬川水系の小水力発電にかかる450万円の交付金について使途不明と聞くがどうなっているか。	【後日回答した趣旨】 市町村合併前の平成15年度までは、消防施設や地域コミュニティ施設の整備などに充当しています。また、平成16年度以降は、君田町、布野町、作木町の発電所が対象となり、各保育所の保育士の人件費と消防施設の整備に充当していま

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【布野会場】

テーマ

(1) 定住の地域経済活性化のための交流事業の推進

平成25年7月22日(月) 会場名 布野生涯学習センター

意見・要望	回 答
	す。
<p>⑪ 三次市として人口増進についてどのような計画で進められているか。また、少子高齢化社会に起こる問題について、どのような対策を考えているか。50年先を見据えたビジョンを伺いたい。</p>	<p>三次市の将来像としては、住み続けていける、あるいは、Uターン者が安心して帰ることができる環境整備として、医療・子育て・教育・福祉の充実、商業の発展等に取り組み、生活最優先都市の実現を追求し、魅力性を高め、地域間競争に勝ち抜けるまちづくりを進めます。</p>
<p>⑫ 布野特産センターふれあい市場へ、集客数の増加と就労機会の創設のため、農産物の加工施設等を整備してはどうか。</p>	<p>布野作木特産等生産流通協議会や株式会社布野特産センターの意見を伺いながら、どのような拠点をめざしていくべきか、今後、議論を重ねていきます。</p>
<p>⑬ 消費者と生産者との交流を促進するため、支所のコーディネート機能は不可欠であり、先進情報・ノウハウの提供・交流事業の企画提案・事業実施の支援に積極的に取り組んでほしい。</p>	<p>支所として、産地の情報発信に努め、生産農家の方々と連携して、特産センター、ふれあい市場、道の駅が発展するよう総力をあげて支援していきます。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【八次会場】

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
 (2) 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

平成25年7月24日(水) 会場名 八次コミュニティセンター

意見・要望	回 答
① 子どもたちに自転車のマナーをしっかりと指導してほしい。	警察や交通安全推進隊の皆さん等と連携し、マナーの向上に向け、引き続き街頭指導等もしっかり行っていきます。各小・中学校においても、警察等と連携し、交通安全のマナーやルールを徹底し、引き続き安全指導に取り組めます。
② 子どもたちの視力低下を防ぐ取組をしてほしい。	睡眠時間やテレビを見る時間、家庭学習の時間など適切な時間設定をし、子どもたちにきちんとした生活習慣を身に付けさせる中で、視力低下の防止も図っていきたくと考えます。
③ 障害を持っている子どもや配慮を要する子どもに対して、健常者へ近づけるための教育がされているように思うが、ある面、障害はその子の特性とみることも必要ではないか。 障害を持っている子どもへの支援のあり方について、直接関わっている方だけでなく、教職員や管理職への研修も実施し、特別支援教育の充実をお願いしたい。 学力が上がったと言われるが、障害を持っている子どもには学力テストを実施していない。障害を持っている子どもを排除して学力、学力と言っている。	特別支援教育の推進については、今後も教員に対する研修を充実させていきたいと考えています。「お互いが教え合う」「集団で学び合う」など特別支援教育の理念を持った教育は、十日市小学校を中心に公開研究会などを開催し取り組んでいます。 また、普通学級の中で学校生活を送らせたいという親御さんもおられ、12人の市費の学校支援員を配置し、普通学級の中で特に配慮を要する子ども一人ひとりに対応し、支援する体制も整えています。 学力テストについては、特別支援学級に入っている子どもたちは、初めから受けさせないということではなく、各学校の校長の判断で一人ひとりの状況に応じた対応をしています。
④ 三良坂の小中一貫教育校の中身がよくわからない。ビジョンやカリキュラムの構成、教育内容などについて説明してほしい。	三次市では、「小中一貫教育基本構想」を策定し、これに基づき、小学校と中学校を結び付けて義務教育を捉えています。中学校を卒業する時に、自分の夢を叶

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【八次会場】

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
 (2) 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

平成25年7月24日(水) 会場名 八次コミュニティセンター

意見・要望	回 答
い。	<p>えられる進路を実現する力をつけるために、小・中学校でそれぞれどういう力をつけていかなければいけないかを、小・中学校一緒に考え、実践していこうというのがこの取組の本質（エッセンス）です。</p> <p>現在、三良坂・三次・君田・三和中学校区内の各小学校と中学校をモデル校に指定し、キャリア教育を中心に、核となる教育内容（コアカリキュラム）を作成しています。</p> <p>また、めざす子ども像を実現するための小中一貫教育について、もっとPRしていく必要がありますので、それぞれの学校区において、保護者や地域の皆さんにしっかりと説明していきたいと考えています。</p>
⑤ 奥田元宋・小由女美術館のペアの入場券は男女のペアでなければ対象にならない。同性でも対象になるように検討してもらえれば、入館者も増えると思う。	<p>ペアチケットについては、美術館をアピールするため開館時に設けた制度です。「同性のペアの方でも割引対象に」という新たなサービスへの貴重なご意見をいただき、美術館とも相談し検討していきたいと思えます。</p>
⑥ 長寿村について、平成13年から滞納が始まって10年間、三次市開発公社、市は何をしていたのか。広報紙等でしっかりと市民に説明してほしい。	<p>市としてはこれまでも、広報紙等で経緯を説明してきましたが、充分でない部分もあり、再度、総括的なものの掲載や説明会の開催等を検討したいと思います。</p>
⑦ ㈱三次ケーブルビジョンのインターネットの速度が大変遅い。会社に問い合わせたら、現状が精いっぱい状況と言われた。動画が送れなかったり、写真の映像が途切れるようでは、	<p>時間帯によってはスピードが遅くなる時もあるとは思いますが、対応について三次ケーブルビジョンの方も考えているところです。ただ、会社が接続しているインターネットの契約自体を大きくしなければ根本的な解決にはならず、相当な</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【八次会場】

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
 (2) 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

平成25年7月24日(水) 会場名 八次コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>今後、加入者も減っていくのではないかと。市としても実態を確認し対策を講じてほしい。</p>	<p>経費もかかることから、ご迷惑をおかけしている部分については、今後三次ケーブルビジョンと検討をしていきたいと思っております。</p>
<p>⑧ JR八次駅北側の水路及び上流の土水路について、漏水が多く困っている。また、南畑敷町には、豪雨の際に水路から水があふれ通行に支障をきたしている箇所があるので、南畑敷全体を調査し工事をしてほしい。</p>	<p>後日、水利組合や地元の方と日程調整のうえ、一緒に現地を確認していただき、土木課または農政課で可能なものについては対応させていただきたいと思っております。市道でも里道でもない部分についても、「市の関係ではない」と言うことではなく、対応可能な部分については、対応させていただきたいと思っております。</p>
<p>⑨ 酒屋地域の浄化槽の排水やごみについて、宗祐池に流れていないか、市として調査してほしい。</p>	<p>宗祐池の水質が悪くなっている点について、酒屋地区の家庭の排水が流れていると思われませんが、どの程度の方が浄化槽を使用しておられ、家庭の排水をそのまま流しておられるのかどうかなど、状況につきまして調査させていただきたいと思っております。</p>
<p>⑩ 松江自動車道の開通により、農免道(県道434号)あるいは国道183号の交通量が急増している。交差点のカラー舗装等も行ってもらっているが、全体的な安全対策についてお聞きしたい。</p>	<p>県道と知三次線(農免道)につきましては、歩行者の安全対策を最優先に考え、残り100メートル程度の歩道の未整備部分の整備を引き続き進めていきます。 また、主要な4か所の交差点(すぎわ小児科入口の交差点・畠敷フードセンター駐車場前の交差点・熊野橋から県道に突き当たったポプラ前の交差点・願橋から県道に突き当たった願万地の交差点)では、カラー舗装を行っています。横断歩道は青と白のゼブラ、自転車通行帯は両側が白のラインで中側が青、交差点そのものはベンガラ色というように、着色によって視認性を向上させ注意喚起を促す対策を講じています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【八次会場】

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
 (2) 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

平成25年7月24日(水) 会場名 八次コミュニティセンター

意見・要望	回答
	<p>その他、県道和知三次線につながる道路として、八次小学校から中学校にかけての学園通りの歩道については、継続して整備を行います。</p> <p>その他の道路につきましても、歩行者の安全を第一に、地元住民自治組織の皆さん、三次警察署及び関係機関の皆さんと協議をしながら、対応について検討させていただきたいと考えます。</p> <p>また、松江自動車道や中国道から一般道へ入る車について、極力地元の畠敷の方へ入らないようにするために看板を設置するなど、国土交通省とも協議しながら対策を模索しています。</p>
<p>⑪ 3年前に庄原市で突然の豪雨による甚大な被害が発生したが、避難を呼びかける放送や街宣は、まったく市民にはわからなかったと思う。そうなった時、我々はどう対応したらよいか。また、避難場所の再確認を行ってほしい。</p>	<p>庄原市のような集中豪雨では、市が情報を把握して市民の皆さんにお伝えしては間に合わないことも想定されます。まずは、逃げていただくことが一番であり、日頃から自主防災組織の中で、地震・水害・山崩れ等いろいろな災害を想定し、状況に応じて逃げる場所を確認し合う活動をしていただくことが非常に重要になります。小さい単位での防災マップづくりにも各地域で取り組んでいただいています。</p> <p>また、各地域で特に避難場所をここに設けたいといったことがあれば、市・消防団・住民自治組織と情報共有させていただきたいと思います。</p>
<p>⑫ 馬洗川の護岸で子どもたちが遊んでいるとき、灰塚ダムの放流等で川が突然増水した場合、神野瀬川などのようにサイレンで知らせるなど、遊んでいる子どもたちの安全対策について考</p>	<p>灰塚ダムでは、3月にフラッシュ放流（河川の環境保全のため、川の中の石やヘドロを一気に流す。）を行います。毎秒100トン程度の水を流し、南畑敷地点では最大80cm程度水位が上がる場合があります。このため、ダム管理事務所では、</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【八次会場】

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
 (2) 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

平成25年7月24日(水) 会場名 八次コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>えてほしい。</p>	<p>沿線をパトロールカーで広報するほか、事前にケーブルテレビの文字放送や音声告知放送で告知し、市民の皆さんへの周知に努めています。 日常の放流で一気に水位が増すことはありませんが、今後水辺の楽校の授業等でもご意見をいただき、ダム管理事務所と調整を取っていきたいと思います。</p>
<p>⑬ 小学校1年生からの英語教育を、来年4月からでも、三次市がモデルとして導入していただきたい。これからは英語の時代であり、世界へ打って出ようとするれば英語力を身に着けることが必要だと思う。英語力は世界163か国のうち日本は135位、アジアでは30か国のうち27位と非常に低い。</p>	<p>三次市でこれまでも、英語教科の市費教員やALT(外国語指導助手)、日本人の英語指導教員の雇用など英語指導に力を入れ、小学校4、5、6年生では活発に英語活動を行っています。来年からすぐに1年生から対応ということにはなりません、貴重なご意見としてお伺いします。 小中一貫教育の中で、外国語活動を中心にオリジナルカリキュラムを組み、小学校から中学校まで一貫した外国語活動を行うという意見も出ており、これからはさらに知恵を出し、どう充実させていくか検討させていただきたいと思います。 三次市の教育について、いい面と遅れている面があると思いますが、他の自治体にはない25人位の少人数学級の実施や、昨年度では77人の市費による教員の任用なども実施しているという事だけのご理解下さい。</p>
<p>⑭ 企業誘致について、市の職員に加え、経験のある民間の人を2～3人雇用し、強力に企業誘致を進めてはどうか。子どもを都会から呼び戻そうと思っても、働き場所がなければ呼び戻すことができない。工業団地が全国で約900か所ある中で、他と同じ形で企業誘致を行っても実現は難しいのではないかと。</p>	<p>企業立地の実現に向け、広島県とともに懸命に取り組んでいるところです。現在、福祉関係の施設で2,000人近い雇用があり、市立三次中央病院でも50人の看護師の増員を進めています。また、外部から相当数の店舗の進出もあり、働く場が全くないという状況ではありません。 ただ、求職と求人とのミスマッチがあることも事実です。工業団地3期地区の</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【八次会場】

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
 (2) 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

平成25年7月24日(水) 会場名 八次コミュニティセンター

意見・要望	回答
	<p>みならず、遊休施設も含め、いろいろな面から企業の誘致をめざしていきたいと考えています。</p> <p>民間の人の雇用については、一つの手法として内部で検討したいと思います。市だけでなく市議会、商工会議所等も含めた「オール三次」の中で、一体となって三次市における雇用の確保に努めていきたいと考えています。</p>
<p>⑮ 脳ドックの通知に係る電話番号の誤表記、特定健診受診券の誤表記、固定資産税の課税明細書の誤表記等行政のミスが続いている。チェック体制の甘さも含め責任をどうとるのか、また今後どのように改革し、職員を指導していくのか。また、長寿村の件で、市は道義的責任をどう取るのか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>*クラウドとは？ 自治体がサーバー機器を保有せず、外部施設に構築されたシステムを、ネットワークを経由して利用する形態。管理コストの低減が期待できる。</p> </div>	<p>ミスの要因としては、自前のコンピューターからクラウド方式（将来の負担軽減を図るために、コンピューターのサーバーを単独の市で持つのではなく、共有化する形式）へ移行したことによるものが大きく、委託した業者も責任を認めており、経費についても業者の方へ交渉しているところです。</p> <p>ただ、最終的に発行したのは市であり、電話番号の誤表記などについては職員のミスによるものです。市民の皆さんに大変なご迷惑をおかけし、あらためてお詫びを申し上げます。再発防止に向け、職員の資質の向上とチェック体制の強化を図るとともに、ミスはあってはならない事であり、現在さらに注意深く検証を進めているところです</p> <p>長寿村につきましては、ご意見としてお伺いします。</p>
<p>⑯ 大型遊具の整備について、アンケートを実施しているが、来られた人が、市内の人か市外の人かわからない内容になっている。市外の人が多い状況なら、今後必要となる維持費の事も考え、料金をいただくなどいろいろな方法があると思う。</p>	<p>みよし運動公園大型遊具整備事業は、子どもたちの遊び場、子育て世代のふれあいの場を目的とし、ワイナリーや美術館と一体的な集客の場としての活用も図ることをめざして整備を行いました。事業費は、国庫補助金や起債を活用し、自主財源の節減にも努めています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【八次会場】

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
 (2) 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

平成25年7月24日(水) 会場名 八次コミュニティセンター

意見・要望	回 答
	<p>ご指摘をいただいた今後の維持管理に要する費用の捻出方法については、今後の検討課題とさせていただきます。</p>
<p>⑰ 三次市の財政状況について、本当に大丈夫なのか。よくわかるように説明してほしい。</p>	<p>三次市の財政指標の数値は、類似団体と比較した場合、財政力指数及び経常収支比率等決してよい数値ではありませんが、合併以降、繰り上げ償還も含め健全な財政運営に向け取り組んできました。</p> <p>歳入の約4割を占める交付税は、合併後11年を超えるところから、段階的に減少し、平成32年には30億円を超える一般財源が不足することは明らかです。この危機的な財政状況に備えるためにも、行財政改革をしっかりとやり抜く、そして選択と集中により重点的に皆さんの将来の暮らしを支えていく施策を進めていかなければならないと思っています。長期的な視点に立ち、安定的、継続的に住民の福祉の向上のための財政運営を行っていきます。</p> <p>なお、資料の中で、市の財政状況を「市の預金と借金」として掲載しています。平成24年度の見込みとして、地方債残高(借金)は約551億円となっていますが、市が将来にわたって負担していくのは4分の1を少し超える程度と試算しており、残りの部分は国から交付税として入ってきます。</p>
<p>⑱ 広報紙と一緒に配布された「高齢者と障害者のための福祉・保健サービス」の冊子について、予算的なこともあるとは思いますが、平成24年と25年を比べると白黒印刷で見づらいものになった。</p>	<p>この冊子は、高齢者と障害者のための福祉保健サービスをわかりやすく取りまとめたもので、これまで4年間毎年発行しています。今年度は、紙代の高騰により、やむを得ず1色刷りとさせていただきました。補正予算により増額して今まで通りのものとするよりも、内容やボリュームは変えずに、予算の範囲内で執行</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【八次会場】

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
 (2) 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

平成25年7月24日(水) 会場名 八次コミュニティセンター

意見・要望	回答
	<p>させていただくのが適切と判断し対応していますので、ご理解をよろしくお願ひします。</p>
<p>⑱ 八次駅から三次高校まで、通学路なのに歩道が整備されていない。広げることは難しいかもわからないが、知恵を出せば何とかなのではないか。安全・安心がおろそかになっているのに、大型プロジェクトを何のために進めるのかわからない。</p>	<p>三次高校の前と西側につきましては、2年前に要望をいただき一部修繕を行いました。今日ご指摘のありました八次駅から三次高校までは、現場をチェックし対応について検討させていただきたいと思います。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【甲奴会場】

テーマ

(1) 道路網の整備 (2) 特色あるまちづくり

平成25年7月25日(木) 会場名 甲奴老人福祉センター

意見・要望	回答
<p>① 三次市の組織と職員が分からない。市議会議員，教育委員や農業委員が誰か分からない。市の職員名簿をつくってほしい。</p>	<p>職員は個人ではなく組織として仕事をしています。ご用件がある場合，担当課へ連絡していただければ対応できるようにしています。</p>
<p>② 中国横断自動車道尾道松江線が平成26年度末に供用開始となる。それに伴い，甲奴インターチェンジ付近の県道宇賀矢野線の交通量が増加すると思われるが，この路線は小童麓地区から府中市へ向かう途中から幅員が減少する。待避所を2か所ぐらい整備していただきたい。</p>	<p>県道（峠工区）の事業主体は広島県です。今年度において待避所設置の検討を予定していると聞いていますので，地元調整など市として協力をすることを伝え，広島県に強く要望していきます。</p>
<p>③ 集落道である市道するべ線の整備改良について</p>	<p>するべ線は今年度，机上での概略設計について地元と協議を行い，来年度は測量そして詳細設計をしていきます。また，工事のスケジュールについては地元の皆さんと協議したいと思います。</p>
<p>④ 社会人の教育について</p>	<p>学校では生徒指導規定を基に規律を守らせています。そういった規範意識を生徒だけではなく，保護者へも徹底していきたいと思います。大人が子どもの模範となるよう，また保護者や地域がしっかり子どもを育てるようになればと思います。</p>
<p>⑤ 中国横断自動車道尾道松江線が平成26年度末に供用開始となる。人の往来も増え，それに伴い犯罪の広域化が懸念される。市民の安全を確保するため，防犯カメラの設置を要望する。</p>	<p>今年15基防犯カメラを設置します。安全・安心という面で，一定の役割を果たすだろうと思っています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【甲奴会場】

テーマ

(1) 道路網の整備 (2) 特色あるまちづくり

平成25年7月25日(木) 会場名 甲奴老人福祉センター

意見・要望	回 答
<p>⑥ 町内の公共投資について実施内容を知りたい。</p>	<p>甲奴町内では市道4路線(有田29号線, 宇賀28号線, 福田太郎丸線と梶田郷線)と権限移譲路線梶田三良坂線を現在事業実施中です。道路以外では, 旧宇賀小学校の改築工事などを実施しています。</p>
<p>⑦ 三次を訪れた有名人の中には, 三次の印象が非常に暗いと言う人もいます。三次の良さを感じ, 彼らが全国各地でその話をしてくれれば, お金をかけずに三次市をアピールすることができるのではないかと。</p> <div data-bbox="203 868 958 1018" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>*「住みよさランキング」とは? (株)東洋経済新報社が発表する「住みよさランキング 2013」の中で, 三次市は広島県内では1位に選ばれた。</p> </div> <div data-bbox="203 1043 958 1193" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>*「高齢者の住みよい街」とは? 週刊東洋経済に発表された「日本のいい街 2012」の中で, 三次市は「高齢者が住みよい街」部門の2位に選ばれた。</p> </div>	<p>庄原分かれから三次高校, サングリーン前, 三次駅に向かうメイン通りの明るさを見て, 三次の活力を感じる方もおられ, いろいろな見方があり, 市民ホールが完成すればイメージも一新するのではないかと思います。</p> <p>また, 「住みよさランキング*」では, 三次市は県内1位, 「高齢者の住みよい街*」では, 全国2位であり, 決して悪いところばかりではありません。しかしながら, 行政のみで市の活性化を図るには限界があるので, 企業や商店の方々の力を借りて, さらにまちづくりへ努力していきます。</p>
<p>⑧ 各種団体への補助金が減額されるなか, 議会では常任委員会が増やされ, 30万円の支出増となった。常任委員会を1つ増やして予算にどのようなメリットがあるかについて所見をききたい。</p>	<p>各種団体への補助金は5%カットしました。議員の報酬は議員みずから判断されるべきであると思います。現在, 議会では, 定数問題等について議会改革推進特別委員会を設置し検討されています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【甲奴会場】

テーマ

(1) 道路網の整備 (2) 特色あるまちづくり

平成25年7月25日(木) 会場名 甲奴老人福祉センター

意見・要望	回 答
<p>⑨ 県道梶田三良坂線の早期整備と県道太郎丸吉舎線の待避所の増設をお願いしたい。また、県道甲山甲奴上市線の改良要望書を提出したが、その後どうなったのか。</p>	<p>県道梶田三良坂線については、道路の拡幅ができるところは、広げていく方向で取り組んでいきたいと思えます。県道太郎丸吉舎線については、住民の皆さんにもご協力をお願いし、待避所を増やしていきたいと思えます。また、県道甲山甲奴上市線の改良要望については、県と協議を進めています。</p>
<p>⑩ 市道の倒木等の伐採を市職員と住民だけで行うのは難しい。何か施策はないのか。</p>	<p>市職員と住民だけで市道の支障となる倒木等の伐採を行うことが困難な場合は、市が各支所管内で緊急的な路面保全業務を年間委託している業者がありますので、その業者による緊急対応が可能です。</p>
<p>⑪ 健康寿命を延ばすための健康づくり運動を頑張っている。健康のため足湯の施設を作ってもらえないだろうか。</p>	<p>健康であってこそ生きがいのある人生にもつながっていきます。健康寿命の延伸につながる温泉を生かしたまちづくりについては、皆さんの強い思いを実現していきたいと思えます。</p>
<p>⑫ 国際交流事業を甲奴中学校の大きな戦略として掲げていただいております。これからは、地元への広がりが大切である。特色あるかけがえのない交流がこれからも続けられるよう頑張っていく。</p>	<p>アメリカス市との国際交流は、24年間続けていただいている甲奴町の特色ある事業であります。行政としての努力もしていかなければならないと思っております。</p>
<p>⑬ 弘法山一帯の活用についてウィングドームへのトイレの設置と経年劣化したカーター球場のリニューアルを希望する。</p>	<p>弘法山一帯では、大きなイベントも開催されていますので、当然トイレも必要です。実態を把握し、必要であるという判断であれば、実現に向け努力していきたいと思えます。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【甲奴会場】

テーマ

(1) 道路網の整備 (2) 特色あるまちづくり

平成25年7月25日(木) 会場名 甲奴老人福祉センター

意見・要望	回 答
<p>⑭ 地域活性化プロジェクトチームというNPOを若者14人で組織し活動している。資金面と労力の面で悩んでいる。今年、「地域医療を考える」ということで、広島大学の医学生と意見交換をしている。よりよい地域をつくっていきたい。</p>	<p>若い人の思いを大切にしていかなければならないですし、それが軌道に乗るよう行政としても努力していきたいと思えます。</p>
<p>⑮ 新市まちづくり計画の進捗率は市中心部では98%。甲奴町は52%と差がある。まちづくり計画の完了後に不公平感や不信感が出ないような報告をしていただきたい。</p>	<p>意見を真摯に受け止め、その思いに応えられるように努力していきたいと思えます。</p>